

平成20年度の広島県における生徒指導上の
諸問題の現状（速報）について

平成21年8月

広島県教育委員会

目 次

平成20年度の広島県における生徒指導上の諸問題の状況について（概要）	1
生徒指導上の諸問題の年次推移（平成16～20年度）	2
設置者別の生徒指導上の諸問題の状況について（H19・H20）	4
公立小・中・高等学校（全日制・定時制）における暴力行為発生件数の年次推移（H16～H20）	6
公立小・中・高等学校（全日制・定時制）・特別支援学校におけるいじめ認知件数等の年次推移（H16～H20）	7
国・公・私立の小・中学校における不登校児童生徒数等の年次推移（H16～H20）	8
公・私立高等学校（全日制・定時制）における長期欠席者数等の年次推移（H16～H20）	9
公・私立高等学校（全日制・定時制）における中途退学者数等の年次推移 公立小学校・中学校及び高等学校における自殺の状況（H16～H20）	10
公立小・中・高等学校（全日制・定時制）の暴力行為の状況（H16～H20）	11
公立小・中・高等学校（全日制・定時制）・特別支援学校のいじめの状況（H16～H20）	13
公立小・中学校の不登校の状況	23
公・私立高等学校（全日制・定時制）の長期欠席者の状況	27
公・私立高等学校（全日制・定時制）の中途退学の状況	34

平成20年度の広島県における生徒指導上の諸問題の状況について（概要）

1 暴力行為の発生件数

- (1) 公立小・中・高等学校（全日制・定時制）における暴力行為の発生件数の合計は、1,260件で前年度と比較すると161件（14.6%）増加した。
- (2) 平成12年度（1,996件）をピークとして平成16年度まで減少していたが、平成17年度以降は増加傾向にあり、平成20年度は過去5年間で最多である。
- (3) 校種別に前年度と比較すると、小学校は151件で62件（69.7%）増加、中学校は893件で109件（13.9%）増加、高等学校は216件で10件（4.4%）減少した。
- (4) 小・中学校の発生件数が増加している。

2 いじめの認知件数

- (1) 公立小・中・高等学校（全日制・定時制）・特別支援学校におけるいじめの認知件数の合計は、578件で前年度と比較すると198件（25.5%）減少した。
- (2) 平成6年度（1,419人）をピークとして、平成18年度の定義等の見直し以降、最少である。
- (3) 校種別に前年度と比較すると、小学校は196件で35件（15.2%）減少、中学校は305件で138件（31.2%）減少、高等学校は77件で15件（16.3%）減少、特別支援学校は0件で7件（100.0%）減少した。
- (4) 全ての校種で減少した。

3 不登校児童生徒数

- (1) 国・公・私立の小・中学校における不登校児童生徒数の合計は、3,114人で前年度と比較すると119人（3.7%）減少した。
- (2) 平成14年度（3,803人）をピークとして最少である。
- (3) 校種別に前年度と比較すると、小学校は612人で111人（15.4%）減少、中学校は2,502人で8人（0.3%）減少した。
- (4) 小学校は2年連続して減少、中学校は3年ぶりに減少した。

4 高等学校長期欠席者数

- (1) 公・私立高等学校（全日制・定時制）における長期欠席者数の合計は、2,312人で前年度と比較すると467人（16.8%）減少した。
- (2) 調査開始年度の平成16年度（3,263人）をピークとして減少しており、過去5年間で最少である。
- (3) 前年度と比較すると、公立、私立ともに減少している。
- (4) 平成20年度は減少率が最も大きい。

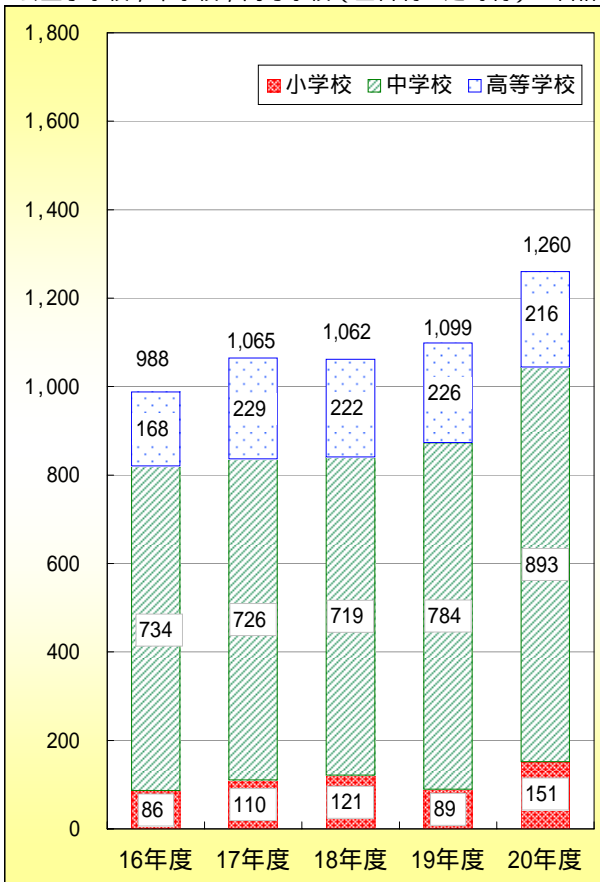
5 中途退学者数

- (1) 公・私立高等学校（全日制・定時制）における中途退学者数の合計は、1,546人で前年度と比較すると305人（16.5%）減少した。
- (2) 平成12年度（3,062人）をピークとして減少傾向にあり、ピーク年度以降最少である。
- (3) 前年度と比較すると、公立、私立ともに減少している。
- (4) 増加傾向にあった公立高等学校が大きく減少した。

生徒指導上の諸問題の年次推移（平成16～20年度）

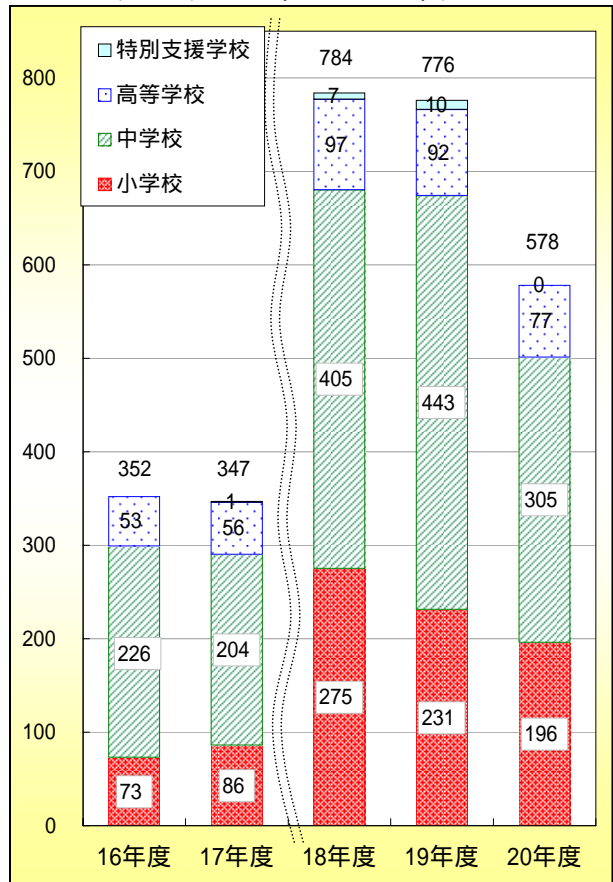
1 暴力行為の発生件数（件）

公立小学校，中学校，高等学校（全日制・定時制）の合計



2 いじめの認知件数（件）

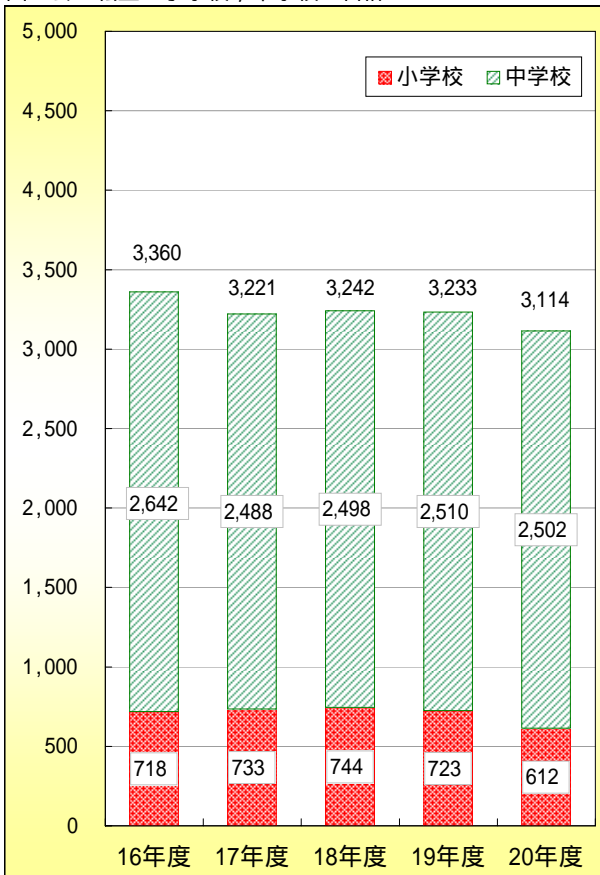
平成17年度までは発生件数
公立小学校，中学校，高等学校（全日制・定時制），特別支援学校の合計



（注）平成18年度から調査方法を改めた。

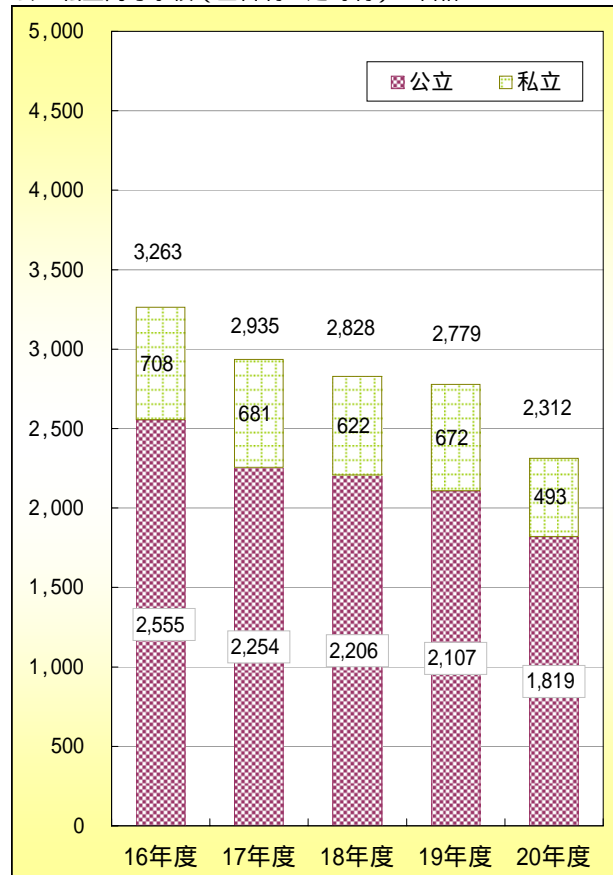
3 不登校児童生徒数（人）

国・公・私立の小学校，中学校の合計



4 高等学校長期欠席者数（人）

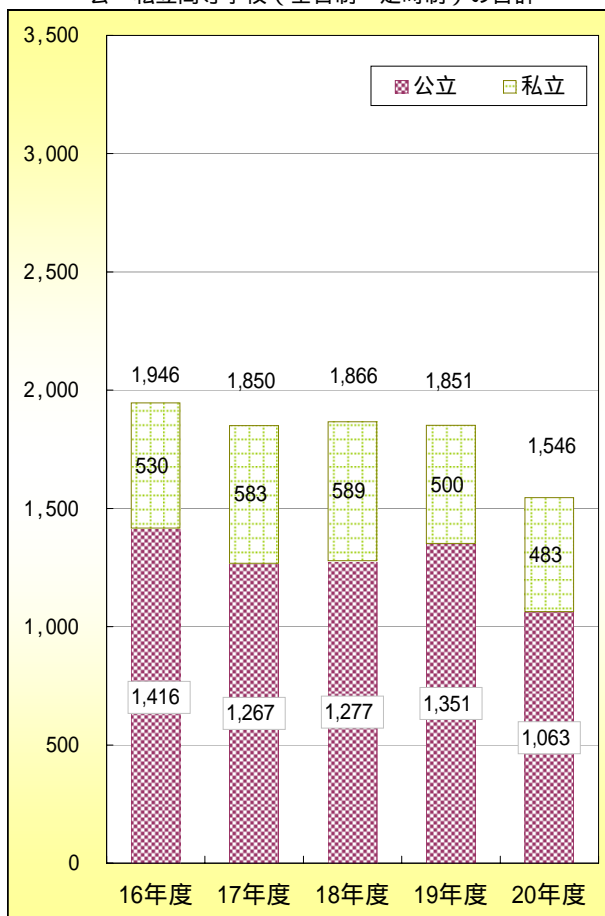
公・私立高等学校（全日制・定時制）の合計



（注）平成16年度から調査開始

5 中途退学者数（人）

公・私立高等学校（全日制・定時制）の合計



本県における生徒指導上の諸問題のピークとの比較

区分	ピーク		平成20年度	増減	
	年度	発生(認知) 件数・人数 a	発生(認知) 件数・人数 b	発生(認知) 件数・人数 b-a	割合 (b-a)/a×100
暴力行為	平成12年度	1,996件	1,260件	736件	36.9%
いじめ	平成6年度	1,419件	578件	841件	59.3%
不登校	平成14年度	3,803人	3,114人	689人	18.1%
高校長期欠席	平成16年度	3,263人	2,312人	951人	29.1%
中途退学	平成12年度	3,062人	1,546人	1,516人	49.5%

設置者別の生徒指導上の諸問題の状況について（H19・H20）

【公立小学校】																						
調査項目等	在籍児童数（人） （注）		暴力行為						いじめ						不登校							
	H19	H20	H19		H20		増減		H19		H20		増減		H19		H20		増減			
			発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	人数	不登校 児童の 割合 （％）	人数	不登校 児童の 割合 （％）	人数	不登校 児童の 割合 （ポイント）
広島市	67,052	67,210	17	0.3	69	1.0	52	0.8	80	1.2	70	1.0	-10	-0.2	275	0.41	271	0.40	-4	-0.01		
福山市	26,910	26,959	19	0.7	28	1.0	9	0.3	48	1.8	30	1.1	-18	-0.7	148	0.55	123	0.46	-25	-0.09		
西部 教育 事務 所	呉市	12,817	12,689	11	0.9	7	0.6	-4	-0.3	23	1.8	21	1.7	-2	-0.1	53	0.41	47	0.37	-6	-0.04	
	竹原市	1,542	1,510	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.9	0	0.0	-3	-1.9	0	0.00	1	0.07	1	0.07	
	大竹市	1,492	1,433	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	-1	-0.7	17	1.14	8	0.56	-9	-0.58	
	東広島市	11,228	11,168	0	0.0	7	0.6	7	0.6	9	0.8	9	0.8	0	0.0	58	0.52	28	0.25	-30	-0.27	
	廿日市市	6,719	6,622	7	1.0	14	2.1	7	1.1	11	1.6	16	2.4	5	0.8	41	0.61	24	0.36	-17	-0.25	
	江田島市	1,138	1,085	0	0.0	1	0.9	1	0.9	0	0.0	1	0.9	1	0.9	1	0.09	2	0.18	1	0.10	
	安芸 郡	府中町	3,115	3,122	4	1.3	6	1.9	2	0.6	3	1.0	4	1.3	1	0.3	18	0.58	20	0.64	2	0.06
		海田町	1,752	1,797	0	0.0	6	3.3	6	3.3	9	5.1	10	5.6	1	0.4	7	0.40	6	0.33	-1	-0.07
		熊野町	1,525	1,495	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	坂町	725	730	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.41	3	0.41	0	0.00	
豊田郡 大崎上島町	325	304	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.00	0	0.00	0	0.00		
芸北 支所	安芸高田市	1,562	1,532	3	1.9	1	0.7	-2	-1.3	2	1.3	1	0.7	-1	-0.6	6	0.38	3	0.20	-3	-0.19	
	山県 郡	安芸太田町	346	318	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1	3.1	1	0.29	0	0.00	-1	-0.29
		北広島町	1,058	1,033	1	0.9	0	0.0	-1	-0.9	3	2.8	7	6.8	4	3.9	7	0.66	2	0.19	-5	-0.47
東部 教育 事務 所	三原市	5,005	5,026	2	0.4	0	0.0	-2	-0.4	9	1.8	2	0.4	-7	-1.4	12	0.24	19	0.38	7	0.14	
	尾道市	7,525	7,421	11	1.5	2	0.3	-9	-1.2	20	2.7	10	1.3	-10	-1.3	38	0.50	33	0.44	-5	-0.06	
	府中市	2,313	2,353	0	0.0	3	1.3	3	1.3	2	0.9	3	1.3	1	0.4	8	0.35	3	0.13	-5	-0.22	
	世羅郡 世羅町	853	829	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	1	1.2	4	0.47	1	0.12	-3	-0.35	
	神石郡 神石高原町	461	443	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	0	0.0	-1	-2.2	1	0.22	1	0.23	0	0.01	
北部 教育 事務 所	三次市	3,143	3,085	0	0.0	3	1.0	3	1.0	4	1.3	9	2.9	5	1.6	8	0.25	5	0.16	-3	-0.09	
	庄原市	1,902	1,872	13	6.8	3	1.6	-10	-5.2	3	1.6	1	0.5	-2	-1.0	7	0.37	7	0.37	0	0.01	
合計	160,508	160,036	89	0.6	151	0.9	62	0.4	231	1.4	196	1.2	-35	-0.2	716	0.45	609	0.38	-107	-0.07		

（注）「在籍児童数」は、各年度の「学校基本調査」に基づく数値である。

設置者別の生徒指導上の諸問題の状況について（H19・H20）

【公立中学校】		在籍生徒数（人） （注）		暴力行為						いじめ						不登校							
調査項目等	設置者	H19	H20	H19		H20		増減		H19		H20		増減		H19		H20		増減			
				発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	発生 件数	1000人 あたりの 発生 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	認知 件数	1000人 あたりの 認知 件数	人数	不登校 生徒の 割合 （%）	人数	不登校 生徒の 割合 （%）	人数	不登校 生徒の 割合 （ポイント）
				広島市		28,488	28,895	268	9.4	388	13.4	120	4.0	191	6.7	154	5.3	-37	-1.4	835	2.93	879	3.04
福山市		11,678	11,570	155	13.3	125	10.8	-30	-2.5	65	5.6	24	2.1	-41	-3.5	452	3.87	437	3.78	-15	-0.09		
西部 教育 事務 所	呉市	6,313	6,164	94	14.9	117	19.0	23	4.1	42	6.7	36	5.8	-6	-0.8	221	3.50	219	3.55	-2	0.05		
	竹原市	845	785	1	1.2	5	6.4	4	5.2	7	8.3	14	17.8	7	9.6	21	2.49	28	3.57	7	1.08		
	大竹市	750	727	8	10.7	7	9.6	-1	-1.0	8	10.7	4	5.5	-4	-5.2	23	3.07	29	3.99	6	0.92		
	東広島市	5,121	5,038	48	9.4	21	4.2	-27	-5.2	15	2.9	1	0.2	-14	-2.7	182	3.55	152	3.02	-30	-0.54		
	廿日市市	3,308	3,243	15	4.5	19	5.9	4	1.3	24	7.3	10	3.1	-14	-4.2	112	3.39	118	3.64	6	0.25		
	江田島市	586	549	8	13.7	7	12.8	-1	-0.9	4	6.8	1	1.8	-3	-5.0	12	2.05	12	2.19	0	0.14		
	安芸 郡	府中町	1,349	1,346	32	23.7	5	3.7	-27	-20.0	4	3.0	4	3.0	0	0.0	37	2.74	40	2.97	3	0.23	
		海田町	816	755	3	3.7	7	9.3	4	5.6	4	4.9	0	0.0	-4	-4.9	24	2.94	32	4.24	8	1.30	
		熊野町	728	756	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		坂町	278	318	3	10.8	3	9.4	0	-1.4	1	3.6	4	12.6	3	9.0	18	6.47	11	3.46	-7	-3.02	
	豊田郡 大崎上島町		166	163	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.60	1	0.61	0	0.01	
	芸北 支所	安芸高田市	849	820	8	9.4	3	3.7	-5	-5.8	2	2.4	3	3.7	1	1.3	37	4.36	25	3.05	-12	-1.31	
山県 郡		安芸太田町	203	193	1	4.9	2	10.4	1	5.4	1	4.9	3	15.5	2	10.6	4	1.97	5	2.59	1	0.62	
		北広島町	494	488	19	38.5	35	71.7	16	33.3	6	12.1	4	8.2	-2	-3.9	25	5.06	23	4.71	-2	-0.35	
東部 教育 事務 所	三原市	2,450	2,372	16	6.5	12	5.1	-4	-1.5	3	1.2	4	1.7	1	0.5	66	2.69	66	2.78	0	0.09		
	尾道市	3,779	3,705	65	17.2	79	21.3	14	4.1	32	8.5	16	4.3	-16	-4.1	163	4.31	163	4.40	0	0.09		
	府中市	1,166	1,118	13	11.1	14	12.5	1	1.4	5	4.3	5	4.5	0	0.2	28	2.40	31	2.77	3	0.37		
	世羅郡 世羅町	538	502	1	1.9	3	6.0	2	4.1	0	0.0	1	2.0	1	2.0	21	3.90	24	4.78	3	0.88		
	神石郡 神石高原町	299	284	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.7	0	0.0	-2	-6.7	6	2.01	8	2.82	2	0.81		
北部 教育 事務 所	三次市	1,677	1,619	9	5.4	8	4.9	-1	-0.4	5	3.0	7	4.3	2	1.3	41	2.44	42	2.59	1	0.15		
	庄原市	1,067	1,032	3	2.8	18	17.4	15	14.6	14	13.1	4	3.9	-10	-9.2	26	2.44	19	1.84	-7	-0.60		
広島県		480	475	3	6.3	5	10.5	2	4.3	1	2.1	0	0.0	-1	-2.1	6	1.25	5	1.05	-1	-0.20		
合計		73,428	72,917	784	10.7	893	12.2	109	1.6	443	6.0	305	4.2	-138	-1.9	2,388	3.25	2,397	3.29	9	0.04		

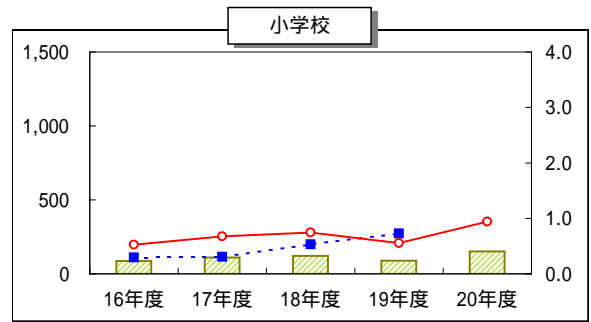
（注）「在籍生徒数」は、各年度の「学校基本調査」に基づく数値である。

暴力行為

公立小・中・高等学校（全日制・定時制）における暴力行為発生件数の年次推移（H16～H20）

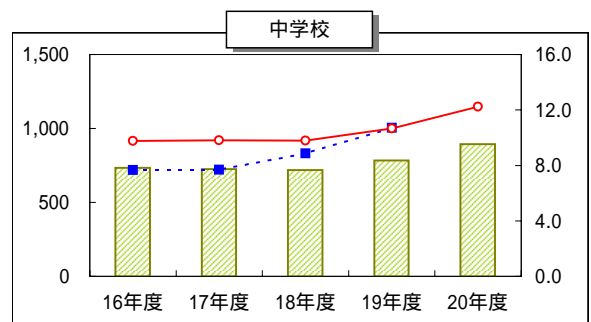
小学校

区分	広島県（発生件数）			1000人あたりの発生件数	
	学校内	学校外	計	広島県	全国
平成16年度	73	13	86	0.5	0.3
平成17年度	97	13	110	0.7	0.3
平成18年度	109	12	121	0.7	0.5
平成19年度	82	7	89	0.6	0.7
平成20年度	134	17	151	0.9	未発表



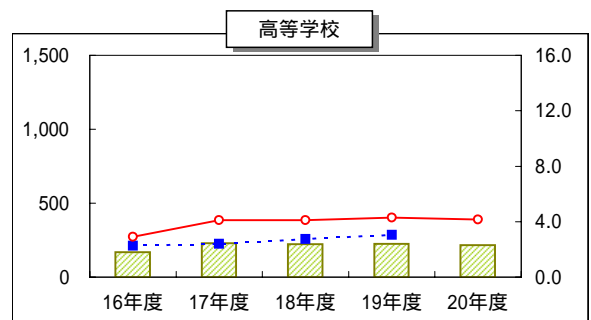
中学校

区分	広島県（発生件数）			1000人あたりの発生件数	
	学校内	学校外	計	広島県	全国
平成16年度	672	62	734	9.8	7.7
平成17年度	660	66	726	9.8	7.7
平成18年度	642	77	719	9.8	8.9
平成19年度	705	79	784	10.7	10.7
平成20年度	828	65	893	12.2	未発表



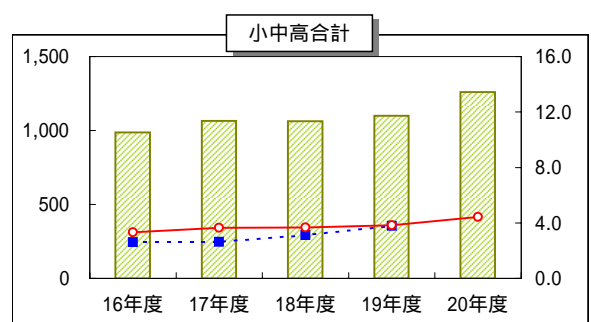
高等学校

区分	広島県（発生件数）			1000人あたりの発生件数	
	学校内	学校外	計	広島県	全国
平成16年度	142	26	168	2.9	2.3
平成17年度	186	43	229	4.1	2.4
平成18年度	191	31	222	4.1	2.7
平成19年度	205	21	226	4.3	3.1
平成20年度	192	24	216	4.2	未発表



小中高合計

区分	広島県（発生件数）			1000人あたりの発生件数	
	学校内	学校外	計	広島県	全国
平成16年度	887	101	988	3.3	2.6
平成17年度	943	122	1,065	3.6	2.6
平成18年度	942	120	1,062	3.7	3.1
平成19年度	992	107	1,099	3.8	3.8
平成20年度	1,154	106	1,260	4.4	未発表



凡例共通

- 広島県（発生件数の合計）
- 広島県（1000人あたりの発生件数）
- 全国（1000人あたりの発生件数）

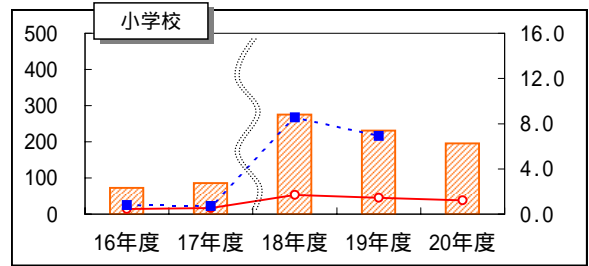
1000人あたりの発生件数は、小数第二位を四捨五入している。

いじめ

公立小・中・高等学校（全日制・定時制）・特別支援学校におけるいじめ認知件数（ ）等の年次推移（H16～H20）
 （ ）平成17年度までは発生件数

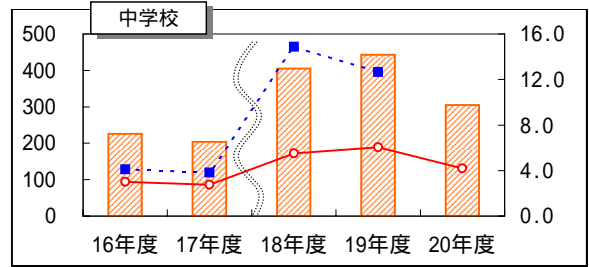
小学校

区分	認知件数		1000人あたりの認知件数	
	広島県	発生件数	広島県	全国
平成16年度	73		0.4	0.8
平成17年度	86		0.5	0.7
平成18年度	275		1.7	8.5
平成19年度	231		1.4	6.9
平成20年度	196		1.2	未発表



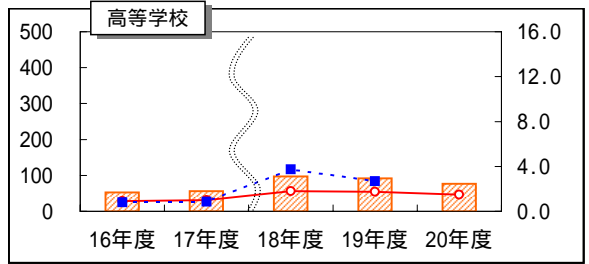
中学校

区分	認知件数		1000人あたりの認知件数	
	広島県	発生件数	広島県	全国
平成16年度	226		3.0	4.1
平成17年度	204		2.8	3.8
平成18年度	405		5.5	14.9
平成19年度	443		6.0	12.7
平成20年度	305		4.2	未発表



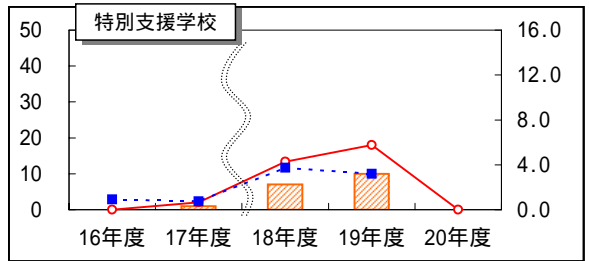
高等学校

区分	認知件数		1000人あたりの認知件数	
	広島県	発生件数	広島県	全国
平成16年度	53		0.9	0.8
平成17年度	56		1.0	0.9
平成18年度	97		1.8	3.7
平成19年度	92		1.7	2.7
平成20年度	77		1.5	未発表



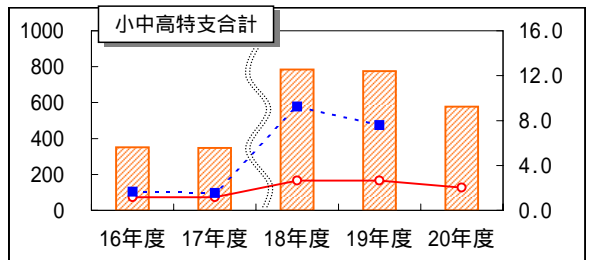
特別支援学校

区分	認知件数		1000人あたりの認知件数	
	広島県	発生件数	広島県	全国
平成16年度	0		0.0	0.9
平成17年度	1		0.7	0.8
平成18年度	7		4.3	3.7
平成19年度	10		5.8	3.2
平成20年度	0		0.0	未発表



小中高特支合計

区分	認知件数		1000人あたりの認知件数	
	広島県	発生件数	広島県	全国
平成16年度	352		1.2	1.6
平成17年度	347		1.2	1.5
平成18年度	784		2.7	9.2
平成19年度	776		2.7	7.6
平成20年度	578		2.0	未発表



凡例共通

- 広島県（認知件数）
- 広島県（1000人あたりの認知件数）
- 全国（1000人あたりの認知件数）

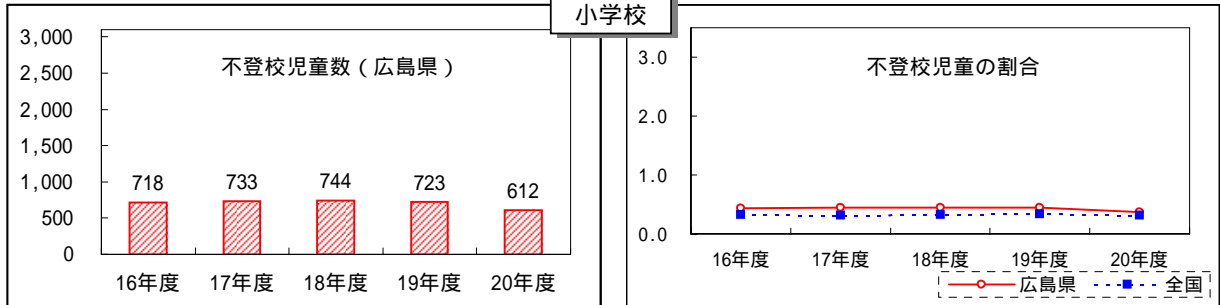
一校あたりの認知件数：（認知件数）／（公立学校総数）
 1000人あたりの発生件数は、小数第二位を四捨五入している。

不登校

国・公・私立の小・中学校における不登校児童生徒数等の年次推移（H16～H20）

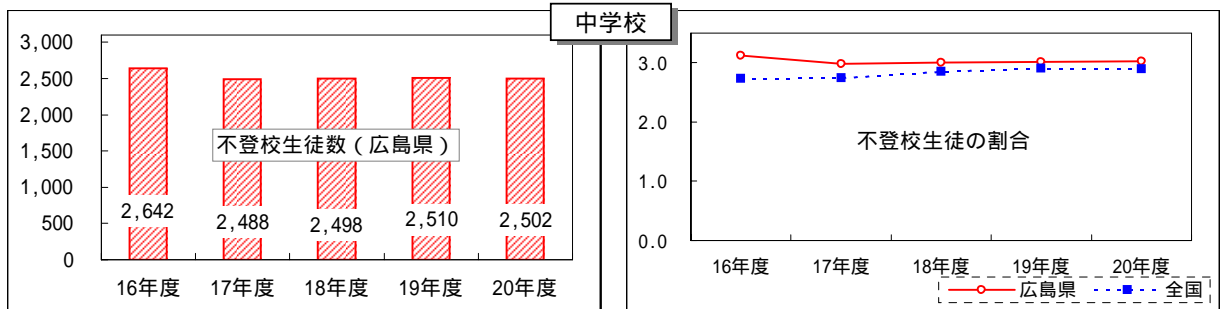
小学校

区分	不登校児童数				不登校児童の割合(%)		
	広島県				広島県	公立	全国
	国立	公立	私立	合計			
平成16年度	718	0	717	1	0.43	0.44	0.32
平成17年度	733	1	729	3	0.44	0.45	0.32
平成18年度	744	4	735	5	0.45	0.45	0.33
平成19年度	723	3	716	4	0.44	0.45	0.34
平成20年度	612	3	609	0	0.37	0.38	0.32



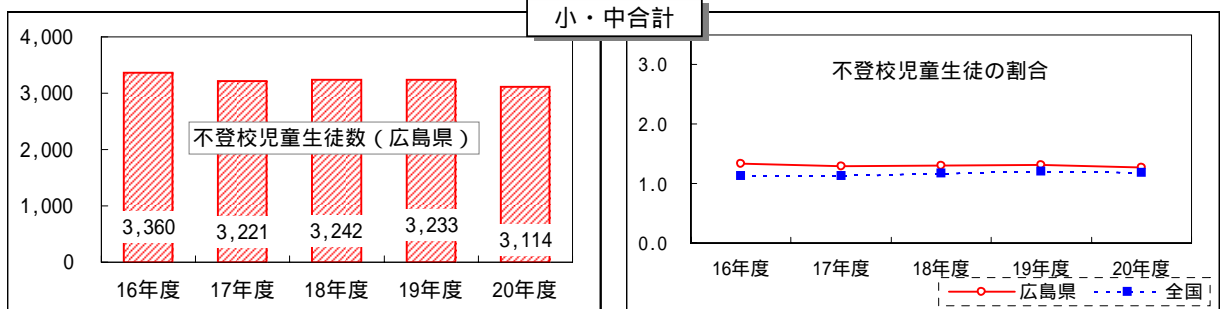
中学校

区分	不登校生徒数				不登校生徒の割合(%)		
	広島県				広島県	公立	全国
	国立	公立	私立	合計			
平成16年度	2,642	4	2,574	64	3.12	3.43	2.73
平成17年度	2,488	3	2,379	106	2.98	3.22	2.75
平成18年度	2,498	4	2,379	115	3.01	3.24	2.86
平成19年度	2,510	4	2,388	118	3.01	3.25	2.91
平成20年度	2,502	3	2,397	102	3.03	3.29	2.89



小・中合計

区分	不登校児童生徒数				不登校児童生徒の割合(%)		
	広島県				広島県	公立	全国
	国立	公立	私立	合計			
平成16年度	3,360	4	3,291	65	1.34	1.38	1.14
平成17年度	3,221	4	3,108	109	1.29	1.31	1.13
平成18年度	3,242	8	3,114	120	1.31	1.32	1.18
平成19年度	3,233	7	3,104	122	1.31	1.33	1.20
平成20年度	3,114	6	3,006	102	1.27	1.29	1.18



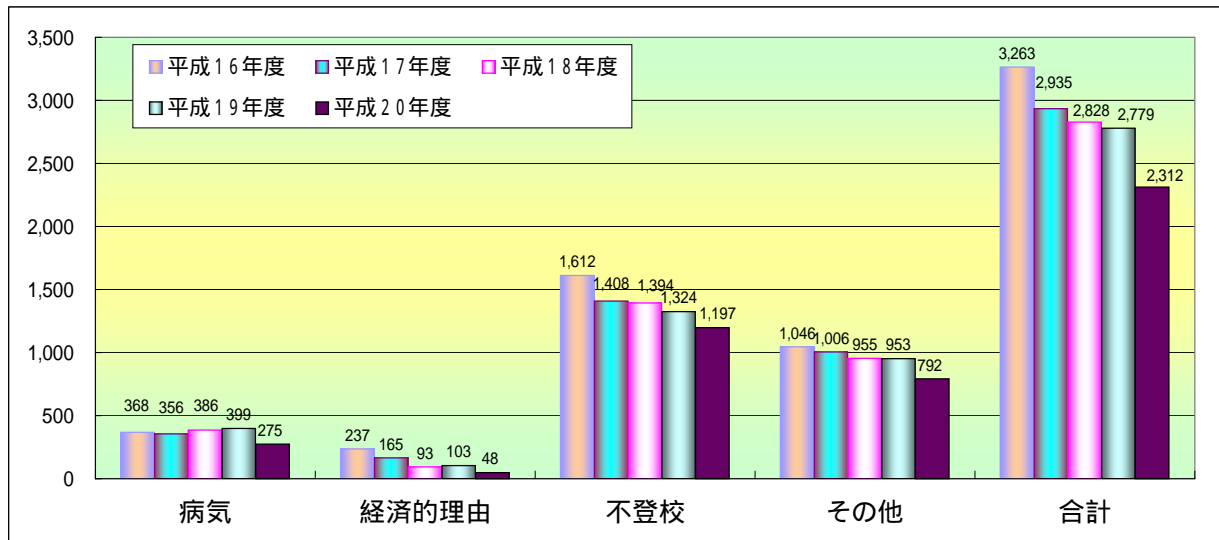
不登校児童生徒数は、「不登校」を理由として30日以上欠席した者の数である。

不登校児童生徒の割合：（国公立学校不登校児童生徒数）／（国公立学校児童生徒総数）× 100

不登校児童生徒の割合は、小数第三位を四捨五入している。

高等学校長期欠席

公・私立高等学校(全日制・定時制)における長期欠席者数の年次推移(H16～H20)



公私立等	年度	5月1日現在の在籍者数	理由別長期欠席者数, 割合										
			病気		経済的理由		不登校		その他		合計		
			人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
公立	H16	57,802	238	0.41	218	0.38	1,216	2.10	883	1.53	2,555	4.42	
	H17	55,605	245	0.44	141	0.25	1,040	1.87	828	1.49	2,254	4.05	
	H18	53,996	263	0.49	87	0.16	1,047	1.94	809	1.50	2,206	4.09	
	H19	52,624	221	0.42	85	0.16	1,014	1.93	787	1.50	2,107	4.00	
	H20	52,000	174	0.33	40	0.08	899	1.73	706	1.36	1,819	3.50	
	全日制	H16	55,167	177	0.32	24	0.04	905	1.64	250	0.45	1,356	2.46
		H17	53,122	186	0.35	18	0.03	704	1.33	279	0.53	1,187	2.23
		H18	51,541	201	0.39	12	0.02	732	1.42	318	0.62	1,263	2.45
		H19	50,176	191	0.38	15	0.03	674	1.34	288	0.57	1,168	2.33
		H20	49,568	139	0.28	9	0.02	595	1.20	268	0.54	1,011	2.04
定時制	H16	2,635	61	2.31	194	7.36	311	11.80	633	24.02	1,199	45.50	
	H17	2,483	59	2.38	123	4.95	336	13.53	549	22.11	1,067	42.97	
	H18	2,455	62	2.53	75	3.05	315	12.83	491	20.00	943	38.41	
	H19	2,448	30	1.23	70	2.86	340	13.89	499	20.38	939	38.36	
	H20	2,432	35	1.44	31	1.27	304	12.50	438	18.01	808	33.22	
私立	H16	25,488	130	0.51	19	0.07	396	1.55	163	0.64	708	2.78	
	H17	24,895	111	0.45	24	0.10	368	1.48	178	0.72	681	2.74	
	H18	24,074	123	0.51	6	0.02	347	1.44	146	0.61	622	2.58	
	H19	23,059	178	0.77	18	0.08	310	1.34	166	0.72	672	2.91	
	H20	22,555	101	0.45	8	0.04	298	1.32	86	0.38	493	2.19	
公私立	H16	83,290	368	0.44	237	0.28	1,612	1.94	1,046	1.26	3,263	3.92	
	H17	80,500	356	0.44	165	0.20	1,408	1.75	1,006	1.25	2,935	3.65	
	H18	78,070	386	0.49	93	0.12	1,394	1.79	955	1.22	2,828	3.62	
	H19	75,683	399	0.53	103	1.14	1,324	1.75	953	1.26	2,779	3.67	
	H20	74,555	275	0.37	48	0.06	1,197	1.61	792	1.06	2,312	3.10	
全国(国公私)	H16	3,711,062	15,811	0.43	4,459	0.12	67,500	1.82	22,517	0.61	110,287	2.97	
	H17	3,596,820	16,170	0.45	4,078	0.11	59,419	1.65	27,754	0.77	107,421	2.99	
	H18	3,489,545	17,194	0.49	3,755	0.11	57,544	1.65	28,122	0.81	106,615	3.06	
	H19	3,403,076	16,658	0.49	3,396	0.10	53,041	1.56	27,043	0.79	100,138	2.94	
	H20	3,365,558	15,254	0.45	2,735	0.08	53,024	1.58	23,577	0.70	94,590	2.81	

長期欠席者とは、年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者である。

本調査の「不登校」については、学校基本調査の小中学校における理由別長期欠席者数における「不登校」(=何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者〔ただし、「病気」や「経済的理由」によるものを除く〕)に該当するものを計上している。

長期欠席者の割合は、小数第三位を四捨五入している。

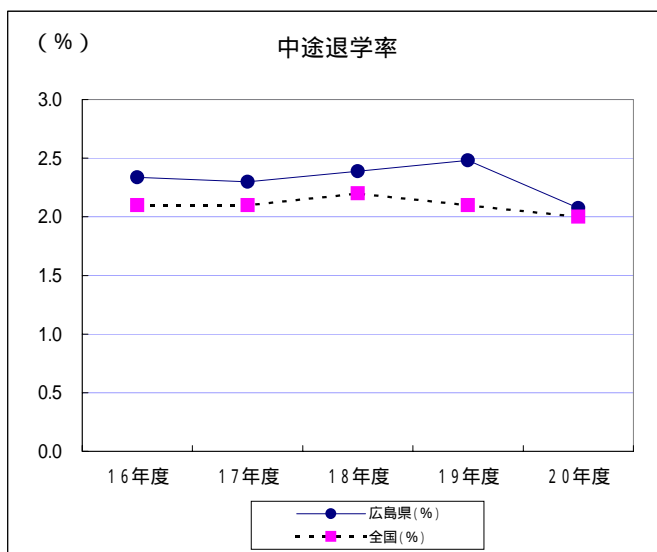
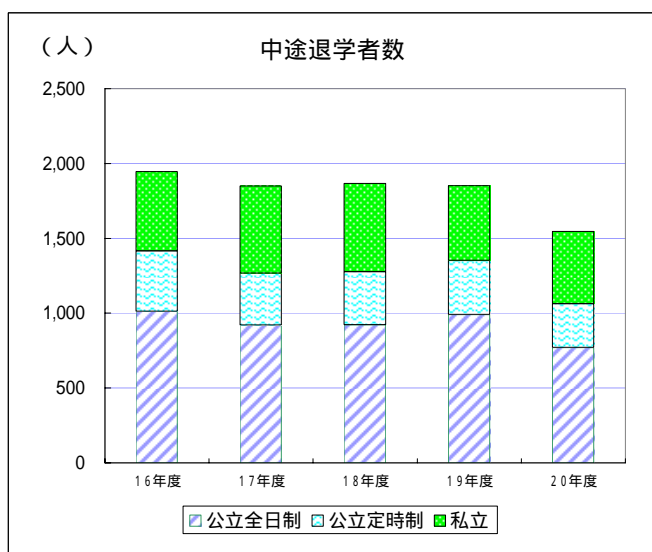
中途退学

公・私立高等学校（全日制・定時制）における中途退学者数等の年次推移（H16～H20）

年度	中途退学者数					中途退学率					
	公立			私立	計	公立			私立	広島県 (%)	全国 〔国公私〕 (%)
	全日制	定時制				全日制	定時制				
平成16年度	1,416	1,011	405	530	1,946	2.4	1.8	15.4	2.1	2.3	2.1
平成17年度	1,267	920	347	583	1,850	2.3	1.7	13.9	2.3	2.3	2.1
平成18年度	1,277	922	355	589	1,866	2.4	1.8	14.4	2.4	2.4	2.2
平成19年度	1,351	990	361	500	1,851	2.6	2.0	14.6	2.3	2.5	2.1
平成20年度	1,063	770	293	483	1,546	2.0	1.6	12.0	2.1	2.1	2.0

中途退学率：（中途退学者数）／（生徒総数）×100

中途退学率は小数第二位を四捨五入している。



公立小学校，中学校及び高等学校における自殺の状況（H16～H20）

自殺の状況

	小学校	中学校	高等学校	合計
平成16年度	0	0	0	0
平成17年度	1	1	1	3
平成18年度	0	0	0	0
平成19年度	0	0	2	2
平成20年度	0	2	1	3

公立小・中・高等学校（全日制・定時制）の暴力行為の状況（H16～H20）

この調査において「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が起こした暴力行為」をいい、「対教師暴力」、「生徒間暴力」（何らかの人間関係がある児童生徒同士の暴力行為に限る）、「対人暴力」（対教師暴力、生徒間暴力を除く）、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態を調査対象とする。

1 暴力行為の発生学校数・発生件数

区分	年度	公立学校 総数	発生学校数				発生件数			全国の発生学校数の割合	
			校内	割合	校外	割合	校内	校外	計	校内	校外
小学校	16年度	614	28	4.6%	9	1.5%	73	13	86	2.9%	0.7%
	17年度	603	43	7.1%	8	1.3%	97	13	110	3.2%	0.6%
	18年度	597	42	7.0%	11	1.8%	109	12	121	4.9%	1.1%
	19年度	589	40	6.8%	7	1.2%	82	7	89	5.6%	1.2%
	20年度	577	53	9.2%	13	2.3%	134	17	151	未発表	未発表
中学校	16年度	256	134	52.3%	35	13.7%	672	62	734	32.6%	15.9%
	17年度	255	117	45.9%	40	15.7%	660	66	726	32.2%	14.9%
	18年度	254	123	48.4%	46	18.1%	642	77	719	36.6%	16.6%
	19年度	254	136	53.5%	46	18.1%	705	79	784	37.4%	17.4%
	20年度	254	146	57.5%	40	15.7%	828	65	893	未発表	未発表
高等学校	16年度	103	56	54.4%	21	20.4%	142	26	168	42.4%	16.7%
	17年度	102	61	59.8%	28	27.5%	186	43	229	41.7%	16.4%
	18年度	101	68	67.3%	22	21.8%	191	31	222	47.1%	16.3%
	19年度	99	72	72.7%	17	17.2%	205	21	226	54.1%	16.4%
	20年度	99	75	75.8%	19	19.2%	192	24	216	未発表	未発表
総計	16年度	973	218	22.4%	65	6.7%	887	101	988	15.3%	6.6%
	17年度	960	221	23.0%	76	7.9%	943	122	1,065	15.4%	6.3%
	18年度	952	233	24.5%	79	8.3%	942	120	1,062	18.3%	7.0%
	19年度	942	248	26.3%	70	7.4%	992	107	1,099	19.7%	7.4%
	20年度	930	274	29.5%	72	7.7%	1,154	106	1,260	未発表	未発表

2 暴力行為の発生件数の比較（4形態）（平成20年度）

形態	小学校			中学校			高等学校			合計			
	校内	校外	計	校内	校外	計	校内	校外	計	校内	校外	計	
対教師	件数(件)	31	0	31	147	1	148	23	0	23	201	1	202
	要病院治療	8	0	8	61	0	61	0	0	0	69	0	69
	構成比(%)	23.3	0.0	20.5	17.7	1.6	16.6	12.0	0.0	10.6	17.4	0.9	16.0
生徒間	件数(件)	62	13	75	484	35	519	130	14	144	676	62	738
	要病院治療	34	3	37	150	10	160	17	3	20	201	16	217
	構成比(%)	46.6	72.2	49.7	58.4	54.7	58.1	67.7	58.3	66.7	58.6	58.5	58.6
対人	件数(件)	1	5	6	5	28	33	1	10	11	7	43	50
	要病院治療	0	0	0	1	7	8	1	2	3	2	9	11
	構成比(%)	0.8	27.8	4.0	0.6	43.8	3.7	0.5	41.7	5.1	0.6	40.6	4.0
器物損壊	件数(件)	39		39	193		193	38		38	270		270
	構成比(%)	29.3		25.8	23.3		21.6	19.8		17.6	23.4		21.4
	合計	133	18	151	829	64	893	192	24	216	1,154	106	1,260
合計	件数(件)	42	3	45	212	17	229	18	5	23	272	25	297
	構成比(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

3 対教師暴力の状況

区分	年度	学校内					学校外					合計		
		発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害教師数	発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害教師数	発生件数	加害児童生徒数	被害教師数
		校	%	件	人	人	校	%	件	人	人	件	人	人
小学校	16年度	4	0.7	4	4	4	0	0.0	0	0	0	4	4	4
	17年度	13	2.2	20	13	18	0	0.0	0	0	0	20	13	18
	18年度	10	1.7	22	19	20	0	0.0	0	0	0	22	19	20
	19年度	5	0.8	8	6	8	0	0.0	0	0	0	8	6	8
	20年度	15	2.6	31	23	30	0	0.0	0	0	0	31	23	30
中学校	16年度	48	18.8	108	98	110	0	0.0	0	0	0	108	98	110
	17年度	38	14.9	111	108	125	1	0.4	1	1	1	112	109	126
	18年度	45	17.7	96	80	93	0	0.0	0	0	0	96	80	93
	19年度	58	22.8	158	148	165	3	1.2	3	3	3	161	151	168
	20年度	54	21.3	147	118	148	1	0.4	1	1	1	148	119	149
高等学校	16年度	12	11.7	17	18	18	0	0.0	0	0	0	17	18	18
	17年度	14	13.7	24	23	25	0	0.0	0	0	0	24	23	25
	18年度	14	13.9	21	20	21	0	0.0	0	0	0	21	20	21
	19年度	16	16.2	20	20	21	1	1.0	1	1	1	21	21	22
	20年度	16	16.2	23	23	23	0	0.0	0	0	0	23	23	23
総計	16年度	64	6.6	129	120	132	0	0.0	0	0	0	129	120	132
	17年度	65	6.8	155	144	168	1	0.1	1	1	1	156	145	169
	18年度	69	7.2	139	119	134	0	0.0	0	0	0	139	119	134
	19年度	79	8.4	186	174	194	4	0.4	4	4	4	190	178	198
	20年度	85	9.1	201	164	201	1	0.1	1	1	1	202	165	202

4 生徒間暴力の状況

区分	年度	学校内					学校外					合計		
		発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害児童生徒数	発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害児童生徒数	発生件数	加害児童生徒数	被害児童生徒数
		校	%	件	人	人	校	%	件	人	人	件	人	人
小学校	16年度	22	3.6	46	53	47	8	1.3	9	10	9	55	63	56
	17年度	32	5.3	52	52	54	7	1.2	9	12	11	61	64	65
	18年度	34	5.7	68	70	70	10	1.7	11	17	17	79	87	87
	19年度	26	4.4	52	52	63	5	0.8	5	6	7	57	58	70
	20年度	40	6.9	62	64	64	13	2.3	13	20	16	75	84	80
中学校	16年度	120	46.9	442	471	408	21	8.2	26	47	39	468	518	447
	17年度	103	40.4	410	481	410	24	9.4	32	52	40	442	533	450
	18年度	107	42.1	384	381	378	26	10.2	36	48	41	420	429	419
	19年度	108	42.5	407	449	418	28	11.0	45	61	51	452	510	469
	20年度	136	53.5	484	514	494	24	9.4	35	46	36	519	560	530
高等学校	16年度	45	43.7	84	102	84	11	10.7	12	15	13	96	117	97
	17年度	58	56.9	130	161	111	17	16.7	19	31	19	149	192	130
	18年度	57	56.4	120	165	98	13	12.9	15	25	12	135	190	110
	19年度	58	58.6	132	155	142	9	9.1	11	10	11	143	165	153
	20年度	60	60.6	130	163	123	12	12.1	14	21	11	144	184	134
総計	16年度	187	19.2	572	626	539	40	4.1	47	72	61	619	698	600
	17年度	193	20.1	592	694	575	48	5.0	60	95	70	652	789	645
	18年度	198	20.8	572	616	546	49	5.1	62	90	70	634	706	616
	19年度	192	20.4	591	656	623	42	4.5	61	77	69	652	733	692
	20年度	236	25.4	676	741	681	49	5.3	62	87	63	738	828	744

5 対人暴力の状況

区分	年度	学校内					学校外					合計		
		発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害者数	発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	被害者数	発生件数	加害児童生徒数	被害者数
		校	%	件	人	人	校	%	件	人	人	件	人	人
小学校	16年度	2	0.3	3	3	3	3	0.5	4	7	4	7	10	7
	17年度	0	0.0	0	0	0	2	0.3	4	5	5	4	5	5
	18年度	2	0.3	2	2	2	1	0.2	1	1	1	3	3	3
	19年度	2	0.3	2	2	2	2	0.3	2	4	3	4	6	5
	20年度	1	0.2	1	1	1	4	0.7	5	6	5	6	7	6
中学校	16年度	3	1.2	4	8	7	19	7.4	36	42	38	40	50	45
	17年度	3	1.2	3	4	3	24	9.4	33	48	40	36	52	43
	18年度	3	1.2	3	3	3	25	9.8	39	57	42	42	60	45
	19年度	3	1.2	5	5	5	21	8.3	31	40	36	36	45	41
	20年度	5	2.0	5	6	6	22	8.7	28	37	41	33	43	47
高等学校	16年度	1	1.0	1	1	1	11	10.7	14	25	14	15	26	15
	17年度	0	0.0	0	0	0	14	13.7	24	38	23	24	38	23
	18年度	0	0.0	0	0	0	12	11.9	16	16	16	16	16	16
	19年度	4	4.0	6	6	6	9	9.1	9	14	10	15	20	16
	20年度	1	1.0	1	1	1	9	9.1	10	11	11	11	12	12
総計	16年度	6	0.6	8	12	11	33	3.4	54	74	56	62	86	67
	17年度	3	0.3	3	4	3	40	4.2	61	91	68	64	95	71
	18年度	5	0.5	5	5	5	38	4.0	56	74	59	61	79	64
	19年度	9	1.0	13	13	13	32	3.4	42	58	49	55	71	62
	20年度	7	0.8	7	8	8	35	3.8	43	54	57	50	62	65

6 器物損壊の状況

区分	年度	発生学校数	発生学校数の割合	発生件数	加害児童生徒数	損害額
		校	%			
小学校	16年度	10	1.6	20	27	12
	17年度	17	2.8	25	32	41
	18年度	12	2.0	17	20	15
	19年度	15	2.5	20	22	20
	20年度	19	3.3	39	46	-
	中学校	16年度	55	21.5	118	140
17年度		47	18.4	136	167	118
18年度		57	22.4	161	200	336
19年度		57	22.4	135	166	240
20年度		65	25.6	193	223	-
高等学校	16年度	20	19.4	40	49	68
	17年度	18	17.6	32	41	57
	18年度	20	19.8	50	44	49
	19年度	29	29.3	47	51	96
	20年度	22	22.2	38	47	-
総計	16年度	85	8.7	178	216	228
	17年度	82	8.5	193	240	216
	18年度	89	9.3	228	264	400
	19年度	101	10.7	202	239	356
	20年度	106	11.4	270	316	-

7 平成20年度学年別加害児童生徒数(単位:人)

区分	学年	対教師	生徒間	対人	器物損壊	合計
小学校	1年生	0	2	0	0	2
	2年生	1	6	0	2	9
	3年生	0	5	2	2	9
	4年生	9	12	0	2	23
	5年生	2	21	4	5	32
	6年生	11	38	1	35	85
小計		23	84	7	46	160
中学校	1年生	20	177	12	51	260
	2年生	55	210	14	92	371
	3年生	44	173	17	80	314
小計		119	560	43	223	945
高等学校	1年生	10	91	4	32	137
	2年生	6	59	4	10	79
	3年生	7	34	4	5	50
小計		23	184	12	47	266
合計		165	828	62	316	1,371

【新定義】（平成18年度調査から）

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。

なお、起こった場所は学校の内外を問わない。として件数を把握した。

（注1）「いじめられた児童生徒の立場に立つて」とは、いじめられたとする児童生徒の気持ちを重視することである。

（注2）「一定の人間関係のある者」とは、学校の内外を問わず、例えば、同じ学校・学級や部活動の者、当該児童生徒が関わっている仲間や集団（グループ）など、当該児童生徒と何らかの人間関係のある者を指す。

（注3）「攻撃」とは、「仲間はずれ」や「集団による無視」など直接的にかかわるものではないが、心理的な圧迫などで相手に苦痛を与えるものも含む。

（注4）「物理的な攻撃」とは、身体的な攻撃のほか、金品をたかられたり、隠されたりすることなどを意味する。

（注5）けんか等を除く。

【旧定義】

この調査において「いじめ」とは、「自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」とする。

なお、個々の行為がいじめに当たるか否かの判断を表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うこと。

1 いじめを認知した学校数・いじめの認知件数（平成17年度までは発生件数）

区分	年度	公立学校	認知した学校	認知学校数の割合	認知件数C(件)	認知件数の	1校あたり認知
		総数A(校)	校数B(校)	$B/A \times 100(\%)$		増減率(%)	件数C/A(件)
小学校	平成16年度	614	54	8.8	73	1.4	0.1
	平成17年度	603	58	9.6	86	17.8	0.1
	平成18年度	597	160	26.8	275	219.8	0.5
	平成19年度	589	115	19.5	231	16.0	0.4
	平成20年度	577	109	18.9	196	15.2	0.3
中学校	平成16年度	256	108	42.2	226	29.4	0.9
	平成17年度	255	87	34.1	204	9.7	0.8
	平成18年度	254	153	60.2	405	98.5	1.6
	平成19年度	254	135	53.1	443	9.4	1.7
	平成20年度	254	99	39.0	305	31.2	1.2
高等学校	平成16年度	103	31	30.1	53	1.9	0.5
	平成17年度	102	35	34.3	56	5.7	0.5
	平成18年度	101	55	54.5	97	73.2	1.0
	平成19年度	99	47	47.5	92	5.2	0.9
	平成20年度	118	44	37.3	77	16.3	0.7
特別支援学校	平成16年度	17	0	0.0	0	-	0.0
	平成17年度	17	1	5.9	1	-	0.1
	平成18年度	17	4	23.5	7	600.0	0.4
	平成19年度	17	4	23.5	10	42.9	0.6
	平成20年度	17	0	0.0	0	100.0	0.0
合計	平成16年度	990	193	19.5	352	21.1	0.4
	平成17年度	977	181	18.5	347	1.4	0.4
	平成18年度	969	372	38.4	784	125.9	0.8
	平成19年度	959	301	31.4	776	1.0	0.8
	平成20年度	966	252	26.1	578	25.5	0.6

平成20年度調査から、全定併設校は全日制、定時制それぞれを1校（計2校）として計算し、その合計を記入することとなったため。

2 いじめ認知件数の学年別，男女別内訳（単位：件）

区 分		男 子				女 子				合 計				
		17年度	18年度	19年度	20年度	17年度	18年度	19年度	20年度	17年度	18年度	19年度	20年度	
小学校	1年生	3	7	4	4	1	2	5	2	4	9	9	6	
	2年生	4	15	4	8	0	11	6	7	4	26	10	15	
	3年生	6	26	17	12	5	13	24	6	11	39	41	18	
	4年生	11	29	21	12	12	23	13	19	23	52	34	31	
	5年生	12	36	30	25	14	38	37	29	26	74	67	54	
	6年生	8	36	31	40	10	39	39	32	18	75	70	72	
	小 計	44	149	107	101	42	126	124	95	86	275	231	196	
中学校	1年生	41	112	129	77	62	89	114	82	103	201	243	159	
	2年生	37	89	72	65	40	68	73	39	77	157	145	104	
	3年生	15	28	34	7	9	19	21	35	24	47	55	42	
	小 計	93	229	235	149	111	176	208	156	204	405	443	305	
高等学校	1年生	25	50	40	28	11	18	20	18	36	68	60	46	
	2年生	12	15	12	16	4	12	10	11	16	27	22	27	
	3年生	3	2	6	4	1	0	4	0	4	2	10	4	
	小 計	40	67	58	48	17	30	34	29	56	97	92	77	
特別支援学校	小学部	1年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3年生	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
		4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6年生	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
		小 計	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0
	中学部	1年生	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0
		2年生	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
		3年生	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
		小 計	0	1	0	0	0	0	5	0	0	1	5	0
	高等部	1年生	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0
		2年生	0	1	0	0	0	2	1	0	0	3	1	0
3年生		0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0	
小 計		0	1	1	0	1	3	4	0	1	4	5	0	
合 計		177	447	401	298	171	337	375	280	347	784	776	578	

高等学校定時制の4年生は3年生に含めて集計している。

3 いじめの発見のきっかけ

区 分		年度	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計		
			件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	
学校の教職員が発見		18年度	79	28.7%	113	27.9%	42	43.3%	4	57.1%	238	30.4%	
		19年度	62	26.8%	125	28.2%	23	25.0%	5	50.0%	215	27.7%	
		20年度	58	29.6%	93	30.5%	18	23.4%	0	0.0%	169	29.2%	
内 訳	学級担任が発見	18年度	52	18.9%	54	13.3%	15	15.5%	3	42.9%	124	15.8%	
		19年度	41	17.7%	71	16.0%	10	10.9%	2	20.0%	124	16.0%	
		20年度	39	19.9%	48	15.7%	11	14.3%	0	0.0%	98	17.0%	
	学級担任以外の教職員が発見 (養護教諭, スクールカウンセラー等の相談員を除く)	18年度	12	4.4%	45	11.1%	23	23.7%	0	0.0%	80	10.2%	
		19年度	10	4.3%	42	9.5%	8	8.7%	3	30.0%	63	8.1%	
		20年度	14	7.1%	37	12.1%	4	5.2%	0	0.0%	55	9.5%	
	養護教諭が発見	18年度	6	2.2%	5	1.2%	2	2.1%	1	14.3%	14	1.8%	
		19年度	2	0.9%	7	1.6%	5	5.4%	0	0.0%	14	1.8%	
		20年度	1	0.5%	6	2.0%	1	1.3%	0	0.0%	8	1.4%	
	スクールカウンセラー等外部の相談員が発見	18年度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		19年度	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	
		20年度	1	0.5%	2	0.7%	1	1.3%	0	0.0%	4	0.7%	
	アンケート調査など学校の取組により発見	18年度	9	3.3%	9	2.2%	2	2.1%	0	0.0%	20	2.6%	
		19年度	8	3.5%	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	13	1.7%	
		20年度	3	1.5%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	4	0.7%	
	学校の教職員以外からの情報により発見		18年度	196	71.3%	292	72.1%	55	56.7%	3	42.9%	546	69.6%
			19年度	169	73.2%	318	71.8%	69	75.0%	5	50.0%	561	72.3%
			20年度	138	70.4%	212	69.5%	59	76.6%	0	0.0%	409	70.8%
内 訳	本人からの訴え	18年度	35	12.7%	120	29.6%	32	33.0%	1	14.3%	188	24.0%	
		19年度	42	18.2%	117	26.4%	40	43.5%	3	30.0%	202	26.0%	
		20年度	27	13.8%	92	30.2%	31	40.3%	0	0.0%	150	26.0%	
	当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	18年度	105	38.2%	137	33.8%	14	14.4%	2	28.6%	258	32.9%	
		19年度	78	33.8%	135	30.5%	18	19.6%	1	10.0%	232	29.9%	
		20年度	72	36.7%	91	29.8%	13	16.9%	0	0.0%	176	30.4%	
	児童生徒(本人を除く)からの情報	18年度	27	9.8%	15	3.7%	7	7.2%	0	0.0%	49	6.3%	
		19年度	30	13.0%	37	8.4%	3	3.3%	1	10.0%	71	9.1%	
		20年度	18	9.2%	23	7.5%	11	14.3%	0	0.0%	52	9.0%	
	保護者(本人の保護者を除く)からの情報	18年度	24	8.7%	13	3.2%	1	1.0%	0	0.0%	38	4.8%	
		19年度	14	6.1%	24	5.4%	6	6.5%	0	0.0%	44	5.7%	
		20年度	20	10.2%	5	1.6%	3	3.9%	0	0.0%	28	4.8%	
	地域の住民からの情報	18年度	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	
		19年度	2	0.9%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.4%	
		20年度	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	
	学校以外の関係機関(相談機関を含む)からの情報	18年度	4	1.5%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.6%	
		19年度	2	0.9%	2	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	5	0.6%	
		20年度	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	
その他(匿名による投書など)	18年度	1	0.4%	4	1.0%	1	1.0%	0	0.0%	6	0.8%		
	19年度	1	0.4%	2	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	4	0.5%		
	20年度	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.2%		
計		18年度	275	100.0%	405	100.0%	97	100.0%	7	100.0%	784	100.0%	
		19年度	231	100.0%	443	100.0%	92	100.0%	10	100.0%	776	100.0%	
		20年度	196	100.0%	305	100.0%	77	100.0%	0	0.0%	578	100.0%	

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

4 いじめられた児童生徒の相談の状況（複数回答）

区 分	年度	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	18年度	176	64.0%	258	63.7%	59	60.8%	2	28.6%	495	63.1%
	19年度	134	58.0%	290	65.5%	63	68.5%	5	50.0%	492	63.4%
	20年度	118	60.2%	233	76.4%	54	70.1%	0	0.0%	405	70.1%
学級担任以外の教職員に相談 (養護教諭, スクールカウンセラー等の相談員を除く)	18年度	51	18.5%	93	23.0%	37	38.1%	1	14.3%	182	23.2%
	19年度	34	14.7%	111	25.1%	31	33.7%	3	30.0%	179	23.1%
	20年度	38	19.4%	90	29.5%	25	32.5%	0	0.0%	153	26.5%
養護教諭に相談	18年度	22	8.0%	48	11.9%	7	7.2%	0	0.0%	77	9.8%
	19年度	13	5.6%	34	7.7%	15	16.3%	0	0.0%	62	8.0%
	20年度	12	6.1%	48	15.7%	15	19.5%	0	0.0%	75	13.0%
スクールカウンセラー等の相談員に相談	18年度	8	2.9%	18	4.4%	2	2.1%	0	0.0%	28	3.6%
	19年度	7	3.0%	25	5.6%	5	5.4%	0	0.0%	37	4.8%
	20年度	3	1.5%	21	6.9%	2	2.6%	0	0.0%	26	4.5%
学校以外の相談機関に相談 (電話相談やメール等も含む)	18年度	10	3.6%	10	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	20	2.6%
	19年度	3	1.3%	13	2.9%	3	3.3%	0	0.0%	19	2.4%
	20年度	1	0.5%	8	2.6%	2	2.6%	0	0.0%	11	1.9%
保護者や家族等に相談	18年度	156	56.7%	195	48.1%	29	29.9%	2	28.6%	382	48.7%
	19年度	119	51.5%	183	41.3%	38	41.3%	2	20.0%	342	44.1%
	20年度	110	56.1%	132	43.3%	34	44.2%	0	0.0%	276	47.8%
友人に相談	18年度	14	5.1%	39	9.6%	14	14.4%	0	0.0%	67	8.5%
	19年度	5	2.2%	30	6.8%	10	10.9%	0	0.0%	45	5.8%
	20年度	13	6.6%	41	13.4%	14	18.2%	0	0.0%	68	11.8%
その他(地域の人など)	18年度	2	0.7%	4	1.0%	1	1.0%	0	0.0%	7	0.9%
	19年度	4	1.7%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.8%
	20年度	1	0.5%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%
誰にも相談していない	18年度	23	8.4%	26	6.4%	14	14.4%	2	28.6%	65	8.3%
	19年度	24	10.4%	31	7.0%	4	4.3%	3	30.0%	62	8.0%
	20年度	20	10.2%	21	6.9%	4	5.2%	0	0.0%	45	7.8%
合 計	18年度	275	-	405	-	97	-	7	-	784	-
	19年度	231	-	443	-	92	-	10	-	776	-
	20年度	196	-	305	-	77	-	0	-	578	-

5 いじめの態様（複数回答）

区 分	年度	小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		特 別 支 援 学 校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	18年度	203	73.8%	263	64.9%	62	63.9%	3	42.9%	531	67.7%
	19年度	146	63.2%	271	61.2%	41	44.6%	4	40.0%	462	59.5%
	20年度	126	64.3%	196	64.3%	37	48.1%	0	0.0%	359	62.1%
仲間はずれ、集団による無視をされる。	18年度	85	30.9%	87	21.5%	10	10.3%	4	57.1%	186	23.7%
	19年度	62	26.8%	103	23.3%	13	14.1%	1	10.0%	179	23.1%
	20年度	52	26.5%	65	21.3%	2	2.6%	0	0.0%	119	20.6%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	18年度	58	21.1%	94	23.2%	32	33.0%	1	14.3%	185	23.6%
	19年度	36	15.6%	108	24.4%	22	23.9%	0	0.0%	166	21.4%
	20年度	67	34.2%	69	22.6%	22	28.6%	0	0.0%	158	27.3%
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	18年度	16	5.8%	42	10.4%	7	7.2%	0	0.0%	65	8.3%
	19年度	22	9.5%	33	7.4%	5	5.4%	0	0.0%	60	7.7%
	20年度	18	9.2%	35	11.5%	3	3.9%	0	0.0%	56	9.7%
金品をたかられる。	18年度	6	2.2%	8	2.0%	6	6.2%	0	0.0%	20	2.6%
	19年度	2	0.9%	9	2.0%	3	3.3%	0	0.0%	14	1.8%
	20年度	6	3.1%	6	2.0%	3	3.9%	0	0.0%	15	2.6%
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	18年度	9	3.3%	26	6.4%	11	11.3%	0	0.0%	46	5.9%
	19年度	15	6.5%	32	7.2%	11	12.0%	0	0.0%	58	7.5%
	20年度	15	7.7%	34	11.1%	7	9.1%	0	0.0%	56	9.7%
いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	18年度	18	6.5%	27	6.7%	11	11.3%	0	0.0%	56	7.1%
	19年度	19	8.2%	47	10.6%	4	4.3%	4	40.0%	74	9.5%
	20年度	29	14.8%	40	13.1%	7	9.1%	0	0.0%	76	13.1%
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。	18年度	4	1.5%	21	5.2%	14	14.4%	1	14.3%	40	5.1%
	19年度	3	1.3%	30	6.8%	21	22.8%	2	20.0%	56	7.2%
	20年度	1	0.5%	21	6.9%	15	19.5%	0	0.0%	37	6.4%
その他	18年度	22	8.0%	12	3.0%	4	4.1%	0	0.0%	38	4.8%
	19年度	21	9.1%	20	4.5%	7	7.6%	0	0.0%	48	6.2%
	20年度	14	7.1%	11	3.6%	8	10.4%	0	0.0%	33	5.7%
合 計	18年度	275	-	405	-	97	-	7	-	784	-
	19年度	231	-	443	-	92	-	10	-	776	-
	20年度	196	-	305	-	77	-	0	-	578	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

複数選択を可としている。

6 いじめの対応状況

(1) いじめる児童生徒への対応(複数回答)

区分	年度	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	18年度	251	91.3%	383	94.6%	80	82.5%	6	85.7%	720	91.8%
	19年度	212	91.8%	409	92.3%	74	80.4%	8	80.0%	703	90.6%
	20年度	176	89.8%	282	92.5%	66	85.7%	0	0.0%	524	90.7%
養護教諭が状況を聞く	18年度	31	11.3%	37	9.1%	7	7.2%	1	14.3%	76	9.7%
	19年度	24	10.4%	27	6.1%	5	5.4%	0	0.0%	56	7.2%
	20年度	19	9.7%	28	9.2%	10	13.0%	0	0.0%	57	9.9%
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	18年度	5	1.8%	12	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	17	2.2%
	19年度	4	1.7%	10	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	14	1.8%
	20年度	8	4.1%	10	3.3%	1	1.3%	0	0.0%	19	3.3%
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う	18年度	1	0.4%	13	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	14	1.8%
	19年度	5	2.2%	12	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	17	2.2%
	20年度	2	1.0%	14	4.6%	1	1.3%	0	0.0%	17	2.9%
学級担任や他の教職員が指導	18年度	226	82.2%	377	93.1%	74	76.3%	6	85.7%	683	87.1%
	19年度	174	75.3%	378	85.3%	71	77.2%	8	80.0%	631	81.3%
	20年度	154	78.6%	269	88.2%	68	88.3%	0	0.0%	491	84.9%
養護教諭が指導	18年度	26	9.5%	26	6.4%	2	2.1%	0	0.0%	54	6.9%
	19年度	14	6.1%	23	5.2%	4	4.3%	2	20.0%	43	5.5%
	20年度	11	5.6%	18	5.9%	3	3.9%	0	0.0%	32	5.5%
校長, 教頭が指導	18年度	130	47.3%	125	30.9%	47	48.5%	0	0.0%	302	38.5%
	19年度	91	39.4%	108	24.4%	45	48.9%	3	30.0%	247	31.8%
	20年度	76	38.8%	75	24.6%	42	54.5%	0	0.0%	193	33.4%
別室指導	18年度	64	23.3%	73	18.0%	53	54.6%	0	0.0%	190	24.2%
	19年度	54	23.4%	78	17.6%	42	45.7%	0	0.0%	174	22.4%
	20年度	40	20.4%	55	18.0%	42	54.5%	0	0.0%	137	23.7%
停学・退学処分	18年度	-	-	-	-	2	2.1%	0	0.0%	2	0.3%
	19年度	-	-	-	-	2	2.2%	0	0.0%	2	0.3%
	20年度	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
グループ替えや席替え, 学級替え等	18年度	56	20.4%	30	7.4%	7	7.2%	0	0.0%	93	11.9%
	19年度	23	10.0%	26	5.9%	3	3.3%	0	0.0%	52	6.7%
	20年度	32	16.3%	20	6.6%	3	3.9%	0	0.0%	55	9.5%
出席停止	18年度	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	0	0.0%
	19年度	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	0	0.0%
	20年度	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	0	0.0%
保護者への報告	18年度	181	65.8%	304	75.1%	69	71.1%	3	42.9%	557	71.0%
	19年度	153	66.2%	287	64.8%	56	60.9%	1	10.0%	497	64.0%
	20年度	139	70.9%	199	65.2%	54	70.1%	0	0.0%	392	67.8%
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	18年度	169	61.5%	298	73.6%	59	60.8%	4	57.1%	530	67.6%
	19年度	148	64.1%	287	64.8%	49	53.3%	4	40.0%	488	62.9%
	20年度	134	68.4%	208	68.2%	51	66.2%	0	0.0%	393	68.0%
児童相談所, 警察等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	18年度	8	2.9%	9	2.2%	3	3.1%	0	0.0%	20	2.6%
	19年度	3	1.3%	9	2.0%	3	3.3%	0	0.0%	15	1.9%
	20年度	3	1.5%	12	3.9%	1	1.3%	0	0.0%	16	2.8%
その他	18年度	6	2.2%	6	1.5%	2	2.1%	0	0.0%	14	1.8%
	19年度	4	1.7%	10	2.3%	3	3.3%	0	0.0%	17	2.2%
	20年度	6	3.1%	6	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	12	2.1%
合 計	18年度	275	-	405	-	97	-	7	-	784	-
	19年度	231	-	443	-	92	-	10	-	776	-
	20年度	196	-	305	-	77	-	0	-	578	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
複数選択を可としている。

(2) いじめられた児童生徒への対応(複数回答)

区分	年度	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	18年度	263	95.6%	393	97.0%	94	96.9%	6	85.7%	756	96.4%
	19年度	224	97.0%	423	95.5%	87	94.6%	9	90.0%	743	95.7%
	20年度	183	93.4%	300	98.4%	71	92.2%	0	0.0%	554	95.8%
養護教諭が状況を聞く	18年度	58	21.1%	67	16.5%	11	11.3%	0	0.0%	136	17.3%
	19年度	39	16.9%	62	14.0%	15	16.3%	2	20.0%	118	15.2%
	20年度	34	17.3%	44	14.4%	20	26.0%	0	0.0%	98	17.0%
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	18年度	12	4.4%	43	10.6%	5	5.2%	0	0.0%	60	7.7%
	19年度	9	3.9%	36	8.1%	3	3.3%	0	0.0%	48	6.2%
	20年度	7	3.6%	30	9.8%	11	14.3%	0	0.0%	48	8.3%
学級担任や他の教職員が継続的に面談しケアを行う	18年度	202	73.5%	296	73.1%	79	81.4%	3	42.9%	580	74.0%
	19年度	146	63.2%	313	70.7%	77	83.7%	7	70.0%	543	70.0%
	20年度	132	67.3%	232	76.1%	57	74.0%	0	0.0%	421	72.8%
養護教諭が継続的に面談しケアを行う	18年度	41	14.9%	47	11.6%	9	9.3%	0	0.0%	97	12.4%
	19年度	39	16.9%	63	14.2%	7	7.6%	0	0.0%	109	14.0%
	20年度	34	17.3%	43	14.1%	8	10.4%	0	0.0%	85	14.7%
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行う	18年度	5	1.8%	37	9.1%	3	3.1%	0	0.0%	45	5.7%
	19年度	7	3.0%	42	9.5%	2	2.2%	0	0.0%	51	6.6%
	20年度	9	4.6%	27	8.9%	5	6.5%	0	0.0%	41	7.1%
別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保	18年度	21	7.6%	61	15.1%	13	13.4%	1	14.3%	96	12.2%
	19年度	16	6.9%	57	12.9%	19	20.7%	0	0.0%	92	11.9%
	20年度	20	10.2%	31	10.2%	14	18.2%	0	0.0%	65	11.2%
緊急避難としての欠席	18年度	13	4.7%	36	8.9%	5	5.2%	0	0.0%	54	6.9%
	19年度	5	2.2%	25	5.6%	4	4.3%	0	0.0%	34	4.4%
	20年度	6	3.1%	8	2.6%	2	2.6%	0	0.0%	16	2.8%
他の児童生徒に対し、助力・支援を個別に依頼	18年度	82	29.8%	128	31.6%	27	27.8%	0	0.0%	237	30.2%
	19年度	37	16.0%	118	26.6%	24	26.1%	1	10.0%	180	23.2%
	20年度	52	26.5%	71	23.3%	15	19.5%	0	0.0%	138	23.9%
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施	18年度	179	65.1%	276	68.1%	48	49.5%	0	0.0%	503	64.2%
	19年度	135	58.4%	259	58.5%	50	54.3%	1	10.0%	445	57.3%
	20年度	109	55.6%	172	56.4%	31	40.3%	0	0.0%	312	54.0%
グループ替えや席替え、学級替え等	18年度	73	26.5%	45	11.1%	15	15.5%	0	0.0%	133	17.0%
	19年度	36	15.6%	43	9.7%	7	7.6%	0	0.0%	86	11.1%
	20年度	35	17.9%	31	10.2%	7	9.1%	0	0.0%	73	12.6%
児童相談所等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	18年度	12	4.4%	15	3.7%	5	5.2%	0	0.0%	32	4.1%
	19年度	7	3.0%	18	4.1%	3	3.3%	0	0.0%	28	3.6%
	20年度	4	2.0%	11	3.6%	1	1.3%	0	0.0%	16	2.8%
その他	18年度	9	3.3%	5	1.2%	2	2.1%	1	14.3%	17	2.2%
	19年度	6	2.6%	10	2.3%	2	2.2%	1	10.0%	19	2.4%
	20年度	8	4.1%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	10	1.7%
合 計	18年度	275	-	405	-	97	-	7	-	784	-
	19年度	231	-	443	-	92	-	10	-	776	-
	20年度	196	-	305	-	77	-	0	-	578	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
複数選択を可としている。

(3) その他(複数回答)

区 分	年度	小 学 校		中 学 校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
当該いじめについての状況を確認するため、他の児童生徒に対しアンケート調査や個別面談等を実施	18年度	145	52.7%	176	43.5%	39	40.2%	1	14.3%	361	46.0%
	19年度	78	33.8%	176	39.7%	33	35.9%	4	40.0%	291	37.5%
	20年度	70	35.7%	97	31.8%	22	28.6%	0	0.0%	189	32.7%
当該いじめについて、被害、加害双方の児童生徒同士の話し合いを実施	18年度	197	71.6%	225	55.6%	31	32.0%	4	57.1%	457	58.3%
	19年度	153	66.2%	261	58.9%	32	34.8%	9	90.0%	455	58.6%
	20年度	129	65.8%	160	52.5%	32	41.6%	0	0.0%	321	55.5%
当該いじめについて、被害、加害双方の保護者同士の話し合いを実施	18年度	89	32.4%	133	32.8%	13	13.4%	1	14.3%	236	30.1%
	19年度	59	25.5%	153	34.5%	16	17.4%	0	0.0%	228	29.4%
	20年度	54	27.6%	86	28.2%	10	13.0%	0	0.0%	150	26.0%
学級で当該いじめを取り上げ、学級全体に指導	18年度	203	73.8%	223	55.1%	48	49.5%	3	42.9%	477	60.8%
	19年度	161	69.7%	201	45.4%	50	54.3%	1	10.0%	413	53.2%
	20年度	127	64.8%	121	39.7%	27	35.1%	0	0.0%	275	47.6%
当該いじめについて、学年集会や全校集会を実施して学年・学校全体に対して指導	18年度	70	25.5%	174	43.0%	36	37.1%	0	0.0%	280	35.7%
	19年度	30	13.0%	134	30.2%	38	41.3%	1	10.0%	203	26.2%
	20年度	32	16.3%	82	26.9%	26	33.8%	0	0.0%	140	24.2%
職員会議や委員会等で当該いじめについての対応策を検討	18年度	173	62.9%	197	48.6%	46	47.4%	0	0.0%	416	53.1%
	19年度	128	55.4%	181	40.9%	38	41.3%	1	10.0%	348	44.8%
	20年度	96	49.0%	78	25.6%	23	29.9%	0	0.0%	197	34.1%
保護者会やPTA総会等を開催して、当該いじめについて保護者に報告	18年度	44	16.0%	38	9.4%	1	1.0%	0	0.0%	83	10.6%
	19年度	15	6.5%	33	7.4%	8	8.7%	0	0.0%	56	7.2%
	20年度	17	8.7%	15	4.9%	2	2.6%	0	0.0%	34	5.9%
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応	18年度	71	25.8%	92	22.7%	13	13.4%	0	0.0%	176	22.4%
	19年度	36	15.6%	66	14.9%	9	9.8%	0	0.0%	111	14.3%
	20年度	30	15.3%	34	11.1%	5	6.5%	0	0.0%	69	11.9%
その他	18年度	9	3.3%	7	1.7%	2	2.1%	1	14.3%	19	2.4%
	19年度	3	1.3%	6	1.4%	4	4.3%	3	30.0%	16	2.1%
	20年度	1	0.5%	4	1.3%	1	1.3%	0	0.0%	6	1.0%
合 計	18年度	275	-	405	-	97	-	7	-	784	-
	19年度	231	-	443	-	92	-	10	-	776	-
	20年度	196	-	305	-	77	-	0	-	578	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
複数選択を可としている。

7 いじめの現在の状況

区 分	年度	解消しているもの	一定の解消が図られたが、継続支援中	解消に向けて取組中	他校への転学、退学等	合 計
小学校	18年度	203	55	12	5	275
	19年度	188	32	9	2	231
	20年度	144	39	7	6	196
中学校	18年度	312	77	1	15	405
	19年度	330	89	14	10	443
	20年度	224	50	14	17	305
高等学校	18年度	78	12	1	6	97
	19年度	77	10	0	5	92
	20年度	62	7	1	7	77
特別支援学校	18年度	5	1	1	0	7
	19年度	10	0	0	0	10
	20年度	0	0	0	0	0
合 計	18年度	598	145	15	26	784
	19年度	605	131	23	17	776
	20年度	430	96	22	30	578

8 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組み（複数回答）

区分	年度	小学校				中学校				高等学校				特別支援学校				計			
		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校	
		学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)
職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図った。	H19	112	97.4%	345	72.8%	132	97.8%	88	73.9%	43	91.5%	39	75.0%	2	50.0%	4	30.8%	289	96.0%	476	72.3%
	H20	102	93.6%	378	80.8%	87	87.9%	127	81.9%	41	93.2%	40	54.1%	0	0.0%	10	58.8%	230	91.3%	555	77.7%
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	H19	109	94.8%	275	58.0%	129	95.6%	93	78.2%	22	46.8%	16	30.8%	3	75.0%	1	7.7%	263	87.4%	385	58.5%
	H20	100	91.7%	415	88.7%	90	90.9%	137	88.4%	20	45.5%	26	35.1%	0	0.0%	5	29.4%	210	83.3%	583	81.7%
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題の考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した。	H19	59	51.3%	239	50.4%	77	57.0%	67	56.3%	16	34.0%	20	38.5%	2	50.0%	5	38.5%	154	51.2%	331	50.3%
	H20	62	56.9%	261	55.8%	50	50.5%	91	58.7%	19	43.2%	33	44.6%	0	0.0%	4	23.5%	131	52.0%	389	54.5%
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった。	H19	58	50.4%	166	35.0%	105	77.8%	72	60.5%	16	34.0%	23	44.2%	1	25.0%	1	7.7%	180	59.8%	262	39.8%
	H20	47	43.1%	176	37.6%	65	65.7%	111	71.6%	14	31.8%	30	40.5%	0	0.0%	1	5.9%	126	50.0%	318	44.5%
いじめ問題に対応するために、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った。	H19	80	69.6%	246	51.9%	95	70.4%	76	63.9%	18	38.3%	19	36.5%	1	25.0%	0	0.0%	194	64.5%	341	51.8%
	H20	69	63.3%	262	56.0%	60	60.6%	108	69.7%	18	40.9%	30	40.5%	0	0.0%	0	0.0%	147	58.3%	400	56.0%
教育相談の実施について、必要に応じて教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	H19	21	18.3%	99	20.9%	41	30.4%	30	25.2%	4	8.5%	3	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	66	21.9%	132	20.1%
	H20	15	13.8%	93	19.9%	20	20.2%	43	27.7%	5	11.4%	8	10.8%	0	0.0%	0	0.0%	40	15.9%	144	20.2%
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得よう努めた。	H19	22	19.1%	99	20.9%	37	27.4%	33	27.7%	6	12.8%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	65	21.6%	134	20.4%
	H20	11	10.1%	79	16.9%	20	20.2%	31	20.0%	4	9.1%	6	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	35	13.9%	116	16.2%
PTAや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	H19	12	10.4%	68	14.3%	26	19.3%	16	13.4%	2	4.3%	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	40	13.3%	86	13.1%
	H20	7	6.4%	71	15.2%	10	10.1%	21	13.5%	1	2.3%	4	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	18	7.1%	96	13.4%
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	H19	8	7.0%	42	8.9%	17	12.6%	10	8.4%	1	2.1%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	26	8.6%	53	8.1%
	H20	8	7.3%	30	6.4%	14	14.1%	11	7.1%	0	0.0%	5	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	22	8.7%	46	6.4%
その他	H19	2	1.7%	8	1.7%	5	3.7%	2	1.7%	3	6.4%	5	9.6%	1	25.0%	2	15.4%	11	3.7%	17	2.6%
	H20	3	2.8%	4	0.9%	4	4.0%	1	0.6%	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	7	2.8%	7	1.0%
合計	H19	115	-	474	-	135	-	119	-	47	-	52	-	4	-	13	-	301	-	658	-
	H20	109	-	468	-	99	-	155	-	44	-	74	-	0	-	17	-	252	-	714	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

複数選択を可としている。

平成19年度からの調査項目

9 いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対して行った具体的な方法（複数回答）

区分	年度	小学校				中学校				高等学校				特別支援学校				計			
		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校		いじめを認知した学校		いじめを認知していない学校	
		学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)	学校数(校)	構成比(%)
(1) アンケート調査の実施	H19	69	60.0%	227	47.9%	108	80.0%	65	54.6%	12	25.5%	7	13.5%	0	0.0%	0	0.0%	189	62.8%	299	45.4%
	H20	62	56.9%	238	50.9%	72	72.7%	104	67.1%	9	20.5%	6	8.1%	0	0.0%	0	0.0%	143	56.7%	348	48.7%
(2) 個別面談の実施	H19	82	71.3%	275	58.0%	128	94.8%	98	82.4%	43	91.5%	50	96.2%	3	75.0%	9	69.2%	256	85.0%	432	65.7%
	H20	80	73.4%	247	52.8%	88	88.9%	140	90.3%	44	100.0%	65	87.8%	0	0.0%	11	64.7%	212	84.1%	463	64.8%
(3) 「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	H19	90	78.3%	393	82.9%	131	97.0%	108	90.8%	2	4.3%	5	9.6%	1	25.0%	2	15.4%	224	74.4%	508	77.2%
	H20	81	74.3%	376	80.3%	89	89.9%	148	95.5%	3	6.8%	11	14.9%	0	0.0%	4	23.5%	173	68.7%	539	75.5%
(4) 家庭訪問	H19	80	69.6%	309	65.2%	102	75.6%	78	65.5%	18	38.3%	12	23.1%	1	25.0%	3	23.1%	201	66.8%	402	61.1%
	H20	71	65.1%	258	55.1%	69	69.7%	94	60.6%	11	25.0%	22	29.7%	0	0.0%	2	11.8%	151	59.9%	376	52.7%
(5) その他	H19	5	4.3%	42	8.9%	10	7.4%	7	5.9%	6	12.8%	5	9.6%	1	25.0%	1	7.7%	22	7.3%	55	8.4%
	H20	8	7.3%	26	5.6%	1	1.0%	6	3.9%	6	13.6%	4	5.4%	0	0.0%	1	5.9%	15	6.0%	37	5.2%
合計	H19	115	-	474	-	135	-	119	-	47	-	52	-	4	-	13	-	301	-	658	-
	H20	109	-	468	-	99	-	155	-	44	-	74	-	0	-	17	-	252	-	714	-

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

複数選択を可としている。

平成19年度からの調査項目

公立小・中学校の不登校の状況

不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること（ただし、病気や経済的理由によるものを除く。）をいう。
 「不登校児童生徒数」とは、学校基本調査において、理由別長期欠席者数の項目で「不登校」を理由として30日以上欠席した児童生徒数である。

1 不登校児童生徒数

区分	年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男子	女子	合計	
小学校	平成16年度	37	50	88	140	181	221	380	337	717	
			12	34	53	79	114	162	130	292	
	平成17年度	33	59	91	119	198	229	389	340	729	
			16	35	54	80	112	168	129	297	
	平成18年度	28	46	94	144	190	233	377	358	735	
			19	47	76	99	133	185	189	374	
	平成19年度	29	49	76	140	182	240	365	351	716	
			14	20	51	73	111	132	137	269	
	平成20年度	38	45	62	94	174	196	316	293	609	
			12	22	36	75	80	126	99	225	
中学校	平成16年度	634	926	1,014				1,322	1,252	2,574	
			200	496	694				746	644	1,390
	平成17年度	570	877	932				1,214	1,165	2,379	
			150	442	638				645	585	1,230
	平成18年度	600	784	995				1,210	1,169	2,379	
			163	404	620				596	591	1,187
	平成19年度	642	862	884				1,183	1,205	2,388	
			172	442	541				584	571	1,155
	平成20年度	572	924	901				1,186	1,211	2,397	
			169	495	576				619	621	1,240

「」欄は、前年度も不登校を理由として30日以上欠席した児童生徒数を表し、内数

2 不登校児童生徒の在籍学校数

区分	年度	公立学校数	在籍学校数	在籍学校数の割合
小学校	平成16年度	614	265	43.2%
	平成17年度	603	290	48.1%
	平成18年度	597	256	42.9%
	平成19年度	589	271	46.0%
	平成20年度	577	247	42.8%
中学校	平成16年度	256	228	89.1%
	平成17年度	255	224	87.8%
	平成18年度	254	227	89.4%
	平成19年度	254	227	89.4%
	平成20年度	254	223	87.8%

3 不登校となったきっかけと考えられる状況

区分	年度	学校生活での影響							家庭生活での影響			その他本人		その他		合計
		友人関係をめぐる問題 いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教師との関係をめぐる問題	学業不振	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等に関する問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子関係をめぐる問題	家庭内の不和	病気による欠席	その他本人に関する問題	その他	不明	
小学校	平成16年度	92		14	31	0	2	16	50	99	25	58	183	71	76	717
	構成比	12.8%		2.0%	4.3%	0.0%	0.3%	2.2%	7.0%	13.8%	3.5%	8.1%	25.5%	9.9%	10.6%	100%
	平成17年度	86		15	21	0	4	13	70	88	36	49	212	85	50	729
	構成比	11.8%		2.1%	2.9%	0.0%	0.5%	1.8%	9.6%	12.1%	4.9%	6.7%	29.1%	11.7%	6.9%	100%
	平成18年度	17	117	33	49	0	12	30	90	116	61	69	285	82	52	1,013
	構成比	1.7%	11.5%	3.3%	4.8%	0.0%	1.2%	3.0%	8.9%	11.5%	6.0%	6.8%	28.1%	8.1%	5.1%	100%
	平成19年度	17	105	34	51	1	11	29	107	136	47	86	275	91	75	1,065
	構成比	1.6%	9.9%	3.2%	4.8%	0.1%	1.0%	2.7%	10.0%	12.8%	4.4%	8.1%	25.8%	8.5%	7.0%	100%
	平成20年度	12	74	23	49	2	3	23	73	124	44	65	223	65	35	815
構成比	1.5%	9.1%	2.8%	6.0%	0.2%	0.4%	2.8%	9.0%	15.2%	5.4%	8.0%	27.4%	8.0%	4.3%	100%	
	H20 全国	498	2,747	654	1,470	59	179	758	2,328	4,263	1,369	2,010	9,540	2,607	1,029	29,511
	全国構成比	1.7%	9.3%	2.2%	5.0%	0.2%	0.6%	2.6%	7.9%	14.4%	4.6%	6.8%	32.3%	8.8%	3.5%	100%
中学校	平成16年度	627		46	171	54	71	103	107	194	99	185	648	52	217	2,574
	構成比	24.4%		1.8%	6.6%	2.1%	2.8%	4.0%	4.2%	7.5%	3.8%	7.2%	25.2%	2.0%	8.4%	100%
	平成17年度	591		42	168	37	69	75	133	168	107	123	656	49	161	2,379
	構成比	24.8%		1.8%	7.1%	1.6%	2.9%	3.2%	5.6%	7.1%	4.5%	5.2%	27.6%	2.1%	6.8%	100%
	平成18年度	110	504	71	211	52	121	122	167	266	152	194	830	60	233	3,093
	構成比	3.6%	16.3%	2.3%	6.8%	1.7%	3.9%	3.9%	5.4%	8.6%	4.9%	6.3%	26.8%	1.9%	7.5%	100%
	平成19年度	105	549	58	286	54	115	126	176	261	165	183	836	122	303	3,339
	構成比	3.1%	16.4%	1.7%	8.6%	1.6%	3.4%	3.8%	5.3%	7.8%	4.9%	5.5%	25.0%	3.7%	9.1%	100%
	平成20年度	63	518	40	294	41	126	112	151	229	129	161	890	60	109	2,923
構成比	2.2%	17.7%	1.4%	10.1%	1.4%	4.3%	3.8%	5.2%	7.8%	4.4%	5.5%	30.4%	2.1%	3.7%	100%	
	H20 全国	3,187	20,692	1,583	11,391	2,655	4,642	4,113	5,496	9,801	4,611	7,239	42,683	4,721	3,845	126,659
	全国構成比	2.5%	16.3%	1.2%	9.0%	2.1%	3.7%	3.2%	4.3%	7.7%	3.6%	5.7%	33.7%	3.7%	3.0%	100%

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

平成18年度から、複数回答を可としている。

4 不登校状態が継続している理由

区分	年度	学校生活上の影響				あそび・非行	無気力	不安など情緒的混乱	意図的な拒否	複合	その他	合計
		いじめ	いじめを除く他の児童生徒との関係	教職員との関係	その他の学校生活							
小学校	平成16年度	54				2	168	248	38	137	70	717
	構成比	7.5%				0.3%	23.4%	34.6%	5.3%	19.1%	9.8%	100%
	平成17年度	49				0	213	237	35	128	67	729
	構成比	6.7%				0.0%	29.2%	32.5%	4.8%	17.6%	9.2%	100%
	平成18年度	12	67	3	26	6	208	255	47		137	761
	構成比	1.6%	8.8%	0.4%	3.4%	0.8%	27.3%	33.5%	6.2%		18.0%	100%
	平成19年度	3	68	11	50	3	216	306	45		165	867
	構成比	0.3%	7.8%	1.3%	5.8%	0.3%	24.9%	35.3%	5.2%		19.0%	100%
	平成20年度	11	62	14	64	3	167	236	43		122	722
	構成比	1.5%	8.6%	1.9%	8.9%	0.4%	23.1%	32.7%	6.0%		16.9%	100%
H20 全国	190	2,082	385	1,238	222	6,459	9,762	1,475		4,727	26,540	
全国構成比	0.7%	7.8%	1.5%	4.7%	0.8%	24.3%	36.8%	5.6%		17.8%	100%	
中学校	平成16年度	260				186	518	884	188	452	86	2,574
	構成比	10.1%				7.2%	20.1%	34.3%	7.3%	17.6%	3.3%	100%
	平成17年度	235				165	492	776	175	481	55	2,379
	構成比	9.9%				6.9%	20.7%	32.6%	7.4%	20.2%	2.3%	100%
	平成18年度	58	343	15	172	184	575	768	176		174	2,465
	構成比	2.4%	13.9%	0.6%	7.0%	7.5%	23.3%	31.2%	7.1%		7.1%	100%
	平成19年度	42	376	18	245	230	682	823	222		202	2,840
	構成比	1.5%	13.2%	0.6%	8.6%	8.1%	24.0%	29.0%	7.8%		7.1%	100%
	平成20年度	41	362	19	306	240	663	722	192		231	2,776
	構成比	1.5%	13.0%	0.7%	11.0%	8.6%	23.9%	26.0%	6.9%		8.3%	100%
H20 全国	1,028	14,925	728	7,713	12,402	30,444	34,653	7,026		10,481	119,400	
全国構成比	0.9%	12.5%	0.6%	6.5%	10.4%	25.5%	29.0%	5.9%		8.8%	100%	

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
平成18年度から、複数回答を可としている。

3 「きっかけと考えられる状況」とは、不登校になった時点において当該児童生徒がおかれている状況のことをいい、具体的には次のようなものが考えられる。

- ・いじめ 本調査で定義するいじめに該当するもの
- ・いじめを除く友人関係をめぐる問題 ... けんか等
- ・教職員との関係をめぐる問題 教職員の強い叱責、注意等
- ・学業の不振 成績の不振、授業がわからない、試験が嫌い等
- ・家庭の生活環境の急激な変化 親の単身赴任等
- ・親子関係をめぐる問題 親の叱責、親の言葉・態度への反発等
- ・家庭内の不和 両親の不和、祖父母と父母の不和等本人に関わらないもの
- ・その他本人に関わる問題 極度の不安や緊張、無気力等で他に特に直接のきっかけとなるような事柄が見あたらないもの

4 「不登校状態が継続している理由」の具体的な内容は以下のとおりである。

- ・いじめ いじめを受けているため登校できない。
- ・いじめを除く他の児童生徒との関係 ... クラスになじむことができないなどの問題で登校できない。
- ・教職員との関係 教職員との人間関係で登校できない。
- ・その他の学校生活上の影響 授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。
- ・あそび・非行 遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。
- ・無気力 無気力で何となく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいったり強く催促すると登校するが長続きしない。
- ・不安など情緒的混乱 登校の意志はあるが、身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しない等、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。
- ・意図的な拒否 学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。
- ・その他 上記のいずれにも該当しない。

5 不登校児童生徒への指導結果状況

区分	年度	指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒		指導中の児童生徒			
		数	割合	数	割合	うち継続した登校には至らないが好ましい変化がみられる	割合
小学校	平成16年度	236	32.9%	481	67.1%	116	16.2%
	平成17年度	267	36.6%	462	63.4%	119	16.3%
	平成18年度	297	40.4%	438	59.6%	107	14.6%
	平成19年度	277	38.7%	439	61.3%	120	16.8%
	平成20年度	237	38.9%	372	61.1%	125	20.5%
中学校	平成16年度	769	29.9%	1,805	70.1%	496	19.3%
	平成17年度	796	33.5%	1,583	66.5%	465	19.5%
	平成18年度	756	31.8%	1,623	68.2%	566	23.8%
	平成19年度	802	33.6%	1,586	66.4%	530	22.2%
	平成20年度	803	33.5%	1,594	66.5%	457	19.1%

6 「指導結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置（複数回答）

区 分		小学校					中学校				
		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
学校内での指導改善工夫	研修会等を通じて全教職員の共通理解を図った	104	85	97	74	66	131	104	106	98	82
		9.1%	9.2%	9.2%	8.0%	8.3%	6.9%	7.7%	8.4%	8.3%	7.4%
	全ての教職員が児童生徒に対し学校全体で指導にあたった	50	43	71	52	49	85	69	56	65	68
		4.4%	4.7%	6.7%	5.6%	6.1%	4.5%	5.1%	4.5%	5.5%	6.1%
	教育相談担当の教職員が専門的に指導にあたった	27	20	28	27	17	67	59	64	45	50
		2.3%	2.2%	2.7%	2.9%	2.1%	3.5%	4.4%	5.1%	3.8%	4.5%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	49	32	42	37	25	78	77	76	69	50
		4.3%	3.5%	4.0%	4.0%	3.1%	4.1%	5.7%	6.0%	5.9%	4.5%
	スクールカウンセラー、心の教室相談員等が専門的に相談にあたった	86	65	68	60	60	222	137	135	122	129
		7.5%	7.1%	6.5%	6.5%	7.5%	11.6%	10.2%	10.7%	10.4%	11.6%
友人関係を改善するための指導を行った	69	70	71	61	61	113	81	81	76	67	
	6.0%	7.6%	6.7%	6.6%	7.6%	5.9%	6.0%	6.4%	6.5%	6.0%	
教職員との触れ合いを多くするなど、教職員との関係を改善した	71	70	85	64	60	128	97	75	80	74	
	6.2%	7.6%	8.1%	6.9%	7.5%	6.7%	7.2%	6.0%	6.8%	6.6%	
授業方法の改善など授業がわかるようにする工夫を行った	44	37	48	39	36	43	40	45	47	32	
	3.8%	4.0%	4.6%	4.2%	4.5%	2.3%	3.0%	3.6%	4.0%	2.9%	
本人が意欲を持って活動できる場を用意した	83	70	87	69	65	100	71	55	65	57	
	7.2%	7.6%	8.3%	7.5%	8.1%	5.2%	5.3%	4.4%	5.5%	5.1%	
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	91	74	68	58	62	217	127	111	108	93	
	7.9%	8.1%	6.5%	6.3%	7.8%	11.4%	9.4%	8.8%	9.2%	8.3%	
家庭への支援	登校を促すため、電話をかけたたり迎えに行くなどした	152	115	117	119	105	212	132	128	103	102
		13.2%	12.5%	11.1%	12.9%	13.2%	11.1%	9.8%	10.2%	8.7%	9.2%
	家庭訪問を行い、相談にのるなど様々な指導・援助を行った	149	100	110	115	86	246	145	144	124	130
	13.0%	10.9%	10.5%	12.5%	10.8%	12.9%	10.8%	11.5%	10.5%	11.7%	
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	97	81	84	75	62	173	103	87	83	93	
	8.4%	8.8%	8.0%	8.1%	7.8%	9.1%	7.7%	6.9%	7.0%	8.3%	
機関連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	45	34	48	43	27	61	60	53	50	43
		3.9%	3.7%	4.6%	4.7%	3.4%	3.2%	4.5%	4.2%	4.2%	3.9%
	病院等の治療機関と連携して指導にあたった	19	15	18	23	12	25	32	35	31	29
		1.7%	1.6%	1.7%	2.5%	1.5%	1.3%	2.4%	2.8%	2.6%	2.6%
そ の 他		13	8	10	6	5	9	10	6	12	15
		1.1%	0.9%	1.0%	0.7%	0.6%	0.5%	0.7%	0.5%	1.0%	1.3%

上段：回答数，下段：年度別構成比

構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

7 相談・指導を受けた機関等（複数回答）

区 分		小学校					中学校				
		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
学校外	教育センター及び市町の適応指導教室	68	72	61	51	38	265	243	221	192	211
	教育センター等教育委員会所管の相談機関（ を除く）	48	47	78	65	49	56	43	37	51	99
	児童相談所，福祉事務所	106	80	92	76	75	132	111	103	124	147
	保健所，精神保健福祉センター	2	5	3	3	1	8	4	4	8	2
	病院，診療所	91	64	70	103	75	129	109	160	152	141
	民間団体，民間施設	21	26	18	19	19	38	45	50	52	59
	上記以外の施設	50	21	25	38	23	60	29	26	35	22
学校内	養護教諭	206	207	205	199	144	702	643	559	585	594
	スクールカウンセラー，相談員等	248	255	279	264	271	1,059	1,082	1,045	1,069	1,099

「民間団体，民間施設」は，平成16年度からの新しい項目

8 指導要録上出席扱いとした児童生徒数

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
小 学 校	66	76	74	51	42
中 学 校	316	282	241	238	248

公・私立高等学校(全日制・定時制)の長期欠席の状況

1 課程・学科・学年別不登校生徒数及び在籍生徒に対する割合

学 年	年度	全 日 制						定 時 制	合 計			
		普通科		専門学科		総合学科	小計		公立	私立	合計	
		公立	私立	公立	私立	公立						
1 年 生	人 数	H 1 6	224	162	117	34	105	642	152	598	196	794
		H 1 7	191	149	86	16	53	495	152	482	165	647
		H 1 8	167	126	101	26	43	463	129	440	152	592
		H 1 9	144	136	78	21	55	434	163	440	157	597
		H 2 0	137	98	47	14	65	361	155	404	112	516
	割 合 (%)	H 1 6	1.9	2.1	2.9	2.9	4.0	2.3	17.3	3.1	2.2	2.8
		H 1 7	1.7	2.0	2.2	1.7	2.1	1.9	18.4	2.6	2.0	2.4
		H 1 8	1.5	1.8	2.7	2.7	1.8	1.8	15.1	2.4	1.9	2.3
		H 1 9	1.3	2.0	2.1	2.4	2.3	1.7	18.0	2.4	2.0	2.3
		H 2 0	1.2	1.4	1.3	1.8	2.7	1.4	18.0	2.2	1.4	2.0
2 年 生	人 数	H 1 6	168	116	81	24	56	445	64	369	140	509
		H 1 7	138	108	92	27	32	397	78	340	135	475
		H 1 8	160	88	76	19	52	395	91	379	107	486
		H 1 9	174	91	53	13	45	376	81	353	104	457
		H 2 0	125	108	52	22	51	358	78	306	130	436
	割 合 (%)	H 1 6	1.4	1.6	2.2	2.2	2.3	1.7	9.0	2.0	1.7	1.9
		H 1 7	1.2	1.4	2.4	3.2	1.3	1.5	12.6	1.8	1.6	1.8
		H 1 8	1.4	1.2	2.1	2.2	2.2	1.6	14.1	2.1	1.4	1.9
		H 1 9	1.6	1.3	1.5	1.5	2.0	1.6	12.9	2.1	1.4	1.8
		H 2 0	1.2	1.6	1.5	2.7	2.3	1.5	12.2	1.8	1.7	1.8
3 年 生	人 数	H 1 6	84	51	35	9	35	214	55	209	60	269
		H 1 7	74	63	20	5	18	180	72	184	68	252
		H 1 8	94	74	23	14	16	221	46	179	88	267
		H 1 9	83	46	20	3	22	174	51	176	49	225
		H 2 0	77	51	18	5	23	174	40	158	56	214
	割 合 (%)	H 1 6	0.7	0.7	0.9	0.8	1.5	0.8	9.5	1.1	0.7	1.0
		H 1 7	0.6	0.9	0.6	0.6	0.8	0.7	12.5	1.0	0.8	1.0
		H 1 8	0.8	1.0	0.6	1.5	0.7	0.9	8.8	1.0	1.1	1.0
		H 1 9	0.8	0.7	0.6	0.4	1.0	0.7	10.0	1.0	0.6	0.9
		H 2 0	0.7	0.8	0.5	0.6	1.1	0.7	7.5	1.0	0.8	0.9
4 年 生	人 数	H 1 6	-	-	-	-	-	-	40	40	-	40
		H 1 7	-	-	-	-	-	-	34	34	-	34
		H 1 8	-	-	-	-	-	-	49	49	-	49
		H 1 9	-	-	-	-	-	-	45	45	-	45
		H 2 0	-	-	-	-	-	-	31	31	-	31
	割 合 (%)	H 1 6	-	-	-	-	-	-	8.6	8.6	-	8.6
		H 1 7	-	-	-	-	-	-	7.4	7.4	-	7.4
		H 1 8	-	-	-	-	-	-	11.3	11.3	-	11.3
		H 1 9	-	-	-	-	-	-	11.0	11.0	-	11.0
		H 2 0	-	-	-	-	-	-	7.7	7.7	-	7.7
小 計	人 数	H 1 6	476	329	233	67	-	-	-	1,216	396	1,612
		H 1 7	403	320	198	48	-	-	-	1,040	368	1,408
		H 1 8	421	288	200	59	-	-	-	1,047	347	1,394
		H 1 9	401	273	151	37	-	-	-	1,014	310	1,324
		H 2 0	339	257	117	41	-	-	-	899	298	1,197
	割 合 (%)	H 1 6	1.3	1.5	2.0	2.0	-	-	-	2.1	1.6	1.9
		H 1 7	1.2	1.4	1.8	1.8	-	-	-	1.9	1.5	1.7
		H 1 8	1.3	1.3	1.8	2.2	-	-	-	1.9	1.4	1.8
		H 1 9	1.2	1.3	1.4	1.4	-	-	-	1.9	1.3	1.7
		H 2 0	1.1	1.3	1.1	1.7	-	-	-	1.7	1.3	1.6
公 立 計	人 数	H 1 6	805	-	300	-	196	1,301	311	-	-	1,612
		H 1 7	723	-	246	-	103	1,072	336	-	-	1,408
		H 1 8	709	-	259	-	111	1,079	315	-	-	1,394
		H 1 9	674	-	188	-	122	984	340	-	-	1,324
		H 2 0	596	-	158	-	139	893	304	-	-	1,197
	割 合 (%)	H 1 6	1.4	-	2.0	-	2.6	1.6	11.8	-	-	1.9
		H 1 7	1.3	-	1.8	-	1.4	1.4	13.5	-	-	1.7
		H 1 8	1.3	-	1.9	-	1.6	1.4	12.8	-	-	1.8
		H 1 9	1.3	-	1.4	-	1.8	1.3	13.9	-	-	1.7
		H 2 0	1.1	-	1.2	-	2.1	1.2	12.5	-	-	1.6
全 国 (国 公 立)	割 合 (%)	H 1 6	1.4	-	1.3	-	2.2	-	14.8	-	-	1.9
		H 1 7	1.3	-	1.3	-	1.7	-	12.6	-	-	1.7
		H 1 8	1.3	-	1.3	-	1.8	-	12.7	-	-	1.8
		H 1 9	1.2	-	1.2	-	1.7	-	11.6	-	-	1.7
		H 2 0	1.2	-	1.2	-	1.5	-	12.5	-	-	1.6

(注) 私立高校には、総合学科及び定時制課程はない。

2 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒の状況

公私立等	年度	高等学校の不登校生徒					
		人数(a)	中途退学		原級留置		
			人数(b)	割合(%) b/a	人数(c)	割合(%) c/a	
公 立	H 1 6	1,216	521	42.8	197	16.2	
	H 1 7	1,040	329	31.6	196	18.8	
	H 1 8	1,047	370	35.3	193	18.4	
	H 1 9	1,014	354	34.9	167	16.5	
	H 2 0	899	276	30.7	158	17.6	
	全 日 制	H 1 6	905	448	49.5	131	14.5
		H 1 7	704	256	36.4	102	14.5
		H 1 8	732	292	39.9	120	16.4
		H 1 9	674	275	40.8	73	10.8
		H 2 0	595	194	32.6	71	11.9
	定 時 制	H 1 6	311	73	23.5	66	21.2
		H 1 7	336	73	21.7	94	28.0
		H 1 8	315	78	24.8	73	23.2
		H 1 9	340	79	23.2	94	27.6
		H 2 0	304	82	27.0	87	28.6
	私 立	H 1 6	396	188	47.5	51	12.9
		H 1 7	368	156	42.4	19	5.2
		H 1 8	347	178	51.3	21	6.1
		H 1 9	310	139	44.8	26	8.4
		H 2 0	298	92	30.9	21	7.0
公 私 立	H 1 6	1,612	709	44.0	248	15.4	
	H 1 7	1,408	485	34.4	215	15.3	
	H 1 8	1,394	548	39.3	214	15.4	
	H 1 9	1,324	493	37.2	193	14.6	
	H 2 0	1,197	368	30.7	179	15.0	
全国(国公私)	H 1 6	67,500	24,725	36.6	7,551	11.2	
	H 1 7	59,419	21,882	36.8	6,291	10.6	
	H 1 8	57,544	21,485	37.3	5,703	9.9	
	H 1 9	53,041	19,774	37.3	5,243	9.9	
	H 2 0	53,024	18,459	34.8	5,018	9.5	

3 長期欠席者のうち不登校を理由とする者の前年度の不登校の経験

学 年	年度	全 日 制					小 計	定 時 制	合 計			
		普通科		専門学科		総合学科			公立	公立	私立	
		公立	私立	公立	私立	公立						
1年生	人数	H 1 7	76	30	35	5	25	171	105	241	35	276
		H 1 8	77	36	43	5	12	173	80	212	41	253
		H 1 9	62	43	50	4	16	175	103	231	47	278
		H 2 0	42	40	17	2	26	127	92	177	42	219
	割合(%)	H 1 7	0.7	0.4	0.9	0.5	1.0	0.7	12.7	1.3	0.4	1.0
		H 1 8	0.7	0.5	1.1	0.5	0.5	0.7	9.3	1.2	0.5	1.0
		H 1 9	0.6	0.6	1.3	0.5	0.7	0.7	11.4	1.3	0.6	1.1
		H 2 0	0.4	0.6	0.5	0.3	1.1	0.5	10.7	1.0	0.5	0.9
2年生	人数	H 1 7	58	34	49	14	9	164	60	176	48	224
		H 1 8	77	25	37	0	11	150	68	193	25	218
		H 1 9	66	33	25	5	9	138	49	149	38	187
		H 2 0	53	37	26	1	17	134	52	148	38	186
	割合(%)	H 1 7	0.5	0.4	1.3	1.6	0.4	0.6	9.7	1.0	0.6	0.8
		H 1 8	0.7	0.4	1.0	0.0	0.5	0.6	10.5	1.1	0.3	0.9
		H 1 9	0.6	0.5	0.7	0.6	0.4	0.6	7.8	0.9	0.5	0.8
		H 2 0	0.5	0.6	0.7	0.1	0.8	0.6	8.2	0.9	0.5	0.8
3年生	人数	H 1 7	31	30	7	3	9	80	59	106	33	139
		H 1 8	42	22	11	3	9	87	36	98	25	123
		H 1 9	31	19	7	1	8	66	43	89	20	109
		H 2 0	44	20	10	3	14	91	27	95	23	118
	割合(%)	H 1 7	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	10.3	0.6	0.4	0.5
		H 1 8	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	6.9	0.6	0.3	0.5
		H 1 9	0.3	0.3	0.2	0.1	0.4	0.3	8.5	0.5	0.3	0.4
		H 2 0	0.4	0.3	0.3	0.4	0.7	0.4	5.1	0.6	0.3	0.5
4年生	人数	H 1 7	-	-	-	-	-	-	28	28	-	28
		H 1 8	-	-	-	-	-	-	38	38	-	38
		H 1 9	-	-	-	-	-	-	31	31	-	31
		H 2 0	-	-	-	-	-	-	22	22	-	22
	割合(%)	H 1 7	-	-	-	-	-	-	6.1	6.1	-	6.1
		H 1 8	-	-	-	-	-	-	8.8	8.8	-	8.8
		H 1 9	-	-	-	-	-	-	7.6	7.6	-	7.6
		H 2 0	-	-	-	-	-	-	5.5	5.5	-	5.5
小 計	人数	H 1 7	165	94	91	22	43	415	252	551	116	667
		H 1 8	196	83	91	8	32	410	222	541	91	632
		H 1 9	159	95	82	10	33	379	226	500	105	605
		H 2 0	139	97	53	6	57	352	193	442	103	545
	割合(%)	H 1 7	0.5	0.4	0.8	0.8	0.6	0.8	10.1	1.0	0.5	0.8
		H 1 8	0.6	0.4	0.8	0.3	0.5	0.5	9.0	1.0	0.4	0.8
		H 1 9	0.5	0.5	0.8	0.4	0.5	0.5	9.2	1.0	0.5	0.8
		H 2 0	0.4	0.5	0.5	0.2	0.9	0.5	7.9	0.9	0.5	0.7
公私立	人数	H 1 7	259		113		43	415	252			
		H 1 8	279		99		32	410	222			
		H 1 9	254		92		33	379	226			
		H 2 0	236		59		57	352	193			
	割合(%)	H 1 7	0.5		0.8		0.6	0.5	10.1			
		H 1 8	0.5		0.7		0.5	0.5	9.0			
		H 1 9	0.5		0.7		0.5	0.5	9.2			
		H 2 0	0.5		0.4		0.9	0.5	7.9			

(注1) 私立高校には、総合学科及び定時制課程はない。

(注2) 平成17年度調査からの追加項目である。

4 不登校となったきっかけと考えられる状況(その1)

* 構成比は%

区分	年度	学校生活に起因								小計		
		友人関係をめぐる問題		教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路にかかる不安	クラブ活動、部活動等への不応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不応			
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題									
公立	人数	H16	197		7	199	55	3	35	100	596	
		H17	181		10	136	47	10	51	43	478	
		H18	5	189	6	152	56	11	50	113	582	
		H19	12	198	2	149	62	12	62	151	648	
		H20	6	239	4	164	33	8	57	105	616	
	構成比	H16	16.2		0.6	16.4	4.5	0.2	2.9	8.2	49.0	
		H17	17.4		1.0	13.1	4.5	1.0	4.9	4.1	46.0	
		H18	0.4	16.3	0.5	13.1	4.8	0.9	4.3	9.7	50.2	
		H19	1.1	18.2	0.2	13.7	5.7	1.1	5.7	13.9	59.6	
		H20	0.6	23.9	0.4	16.4	3.3	0.8	5.7	10.5	61.5	
	全日制	人数	H16	152		4	160	53	3	35	90	497
			H17	112		9	111	42	10	46	40	370
H18			4	117	5	130	49	10	30	91	436	
H19			7	113	2	110	48	12	41	97	430	
H20			6	145	4	134	29	8	42	66	434	
構成比		H16	16.8		0.4	17.7	5.9	0.3	3.9	9.9	54.9	
		H17	15.9		1.3	15.8	6.0	1.4	6.5	5.7	52.6	
		H18	0.5	14.5	0.6	16.1	6.1	1.2	3.7	11.2	53.9	
		H19	1.0	16.1	0.3	15.7	6.8	1.7	5.8	13.8	61.3	
		H20	0.9	21.3	0.6	19.7	4.3	1.2	6.2	9.7	63.8	
定時制		人数	H16	45		3	39	2	0	0	10	99
			H17	69		1	25	5	0	5	3	108
	H18		1	72	1	22	7	1	20	22	146	
	H19		5	85	0	39	14	0	21	54	218	
	H20		0	94	0	30	4	0	15	39	182	
	構成比	H16	14.5		1.0	12.5	0.6	0.0	0.0	3.2	31.8	
		H17	20.5		0.3	7.4	1.5	0.0	1.5	0.9	32.1	
		H18	0.3	20.6	0.3	6.3	2.0	0.3	5.7	6.3	41.7	
		H19	1.3	22.1	0.0	10.1	3.6	0.0	5.5	14.0	56.6	
		H20	0.0	29.3	0.0	9.3	1.2	0.0	4.7	12.1	56.7	
	私立	人数	H16	74		2	41	17	7	34	15	190
			H17	55		8	28	14	5	14	3	127
H18			3	35	8	41	30	11	47	38	213	
H19			10	44	4	70	11	11	60	32	242	
H20			3	36	7	54	23	6	33	39	201	
構成比		H16	18.7		0.5	10.4	4.3	1.8	8.6	3.8	48.0	
		H17	14.9		2.2	7.6	3.8	1.4	3.8	0.8	34.5	
		H18	0.6	6.5	1.5	7.6	5.5	2.0	8.7	7.0	39.3	
		H19	1.8	8.0	0.7	12.7	2.0	2.0	10.9	5.8	43.8	
		H20	0.7	8.8	1.7	13.3	5.7	1.5	8.1	9.6	49.4	
公私立		人数	H16	271		9	240	72	10	69	115	786
			H17	236		18	164	61	15	65	46	605
	H18		8	224	14	193	86	22	97	151	795	
	H19		22	242	6	219	73	23	122	183	890	
	H20		9	275	11	218	56	14	90	144	817	
	構成比	H16	16.8		0.6	14.9	4.5	0.6	4.3	7.1	48.8	
		H17	16.8		1.3	11.6	4.3	1.1	4.6	3.3	43.0	
		H18	0.5	13.2	0.8	11.3	5.1	1.3	5.7	8.9	46.7	
		H19	1.3	14.8	0.4	13.4	4.5	1.4	7.4	11.2	54.3	
		H20	0.6	19.5	0.8	15.5	4.0	1.0	6.4	10.2	58.0	
	全国(国公私)	人数	H16	8,339		562	8,070	2,109	855	2,110	4,267	26,312
			H17	7,991		464	6,789	2,151	798	2,335	3,720	24,248
H18			743	7,562	480	7,999	2,890	1,051	2,403	4,909	28,037	
H19			604	7,149	434	7,739	2,811	1,020	2,304	4,765	26,826	
H20			435	6,855	368	7,644	2,769	996	2,218	4,840	26,125	
構成比		H16	12.4		0.8	12.0	3.1	1.3	3.1	6.3	39.0	
		H17	13.4		0.8	11.4	3.6	1.3	3.9	6.3	40.8	
		H18	1.1	11.4	0.7	12.1	4.4	1.6	3.6	7.4	42.3	
		H19	1.0	11.8	0.7	12.8	4.6	1.7	3.8	7.9	44.2	
		H20	0.7	11.4	0.6	12.7	4.6	1.7	3.7	8.0	43.3	

4 不登校となったきっかけと考えられる状況（その2）

* 構成比は%

区分	年度	家庭生活に起因			小計	本人の問題に起因		小計	その他	不明	合計		
		家庭の生活環境の急激な変化	親子関係をめぐる問題	家庭内の不和		病気による欠席	その他本人に関わる問題						
公立	人数	H16	32	58	45	135	43	334	377	67	41	1,216	
		H17	19	46	40	105	49	334	383	34	40	1,040	
		H18	55	66	51	172	65	256	321	15	69	1,159	
		H19	38	52	28	118	48	153	201	21	99	1,087	
		H20	30	70	22	122	47	162	209	11	43	1,001	
	構成比	H16	2.6	4.8	3.7	11.1	3.5	27.5	31.0	5.5	3.4	100.0	
		H17	1.8	4.4	3.8	10.1	4.7	32.2	36.8	3.3	3.8	100.0	
		H18	4.7	5.7	4.4	14.8	5.6	22.1	27.7	1.3	6.0	100.0	
		H19	3.5	4.8	2.6	10.9	4.4	14.1	18.5	1.9	9.1	100.0	
		H20	3.0	7.0	2.2	12.2	4.7	16.2	20.9	1.1	4.3	100.0	
	全日制	人数	H16	22	36	27	85	34	215	249	41	33	905
			H17	14	33	18	65	38	183	221	22	26	704
			H18	36	43	27	106	46	188	234	6	27	809
			H19	23	42	23	88	31	68	99	12	73	702
			H20	22	59	20	101	34	80	114	2	29	680
		構成比	H16	2.4	4.0	3.0	9.4	3.8	23.8	27.5	4.5	3.6	100.0
			H17	2.0	4.7	2.6	9.2	5.4	26.0	31.4	3.1	3.7	100.0
			H18	4.4	5.3	3.3	13.1	5.7	23.2	28.9	0.7	3.3	100.0
			H19	3.3	6.0	3.3	12.5	4.4	9.7	14.1	1.7	10.4	100.0
			H20	3.2	8.7	2.9	14.9	5.0	11.8	16.8	0.3	4.3	100.0
定時制	人数	H16	10	22	18	50	9	119	128	26	8	311	
		H17	5	13	22	40	11	151	162	12	14	336	
		H18	19	23	24	66	19	68	87	9	42	350	
		H19	15	10	5	30	17	85	102	9	26	385	
		H20	8	11	2	21	13	82	95	9	14	321	
	構成比	H16	3.2	7.1	5.8	16.1	2.9	38.3	41.2	8.4	2.6	100.0	
		H17	1.5	3.9	6.5	11.9	3.3	44.9	48.2	3.6	4.2	100.0	
		H18	5.4	6.6	6.9	18.9	5.4	19.4	24.9	2.6	12.0	100.0	
		H19	3.9	2.6	1.3	7.8	4.4	22.1	26.5	2.3	6.8	100.0	
		H20	2.5	3.4	0.6	6.5	4.0	25.5	29.6	2.8	4.4	100.0	
私立	人数	H16	15	23	4	42	24	66	90	44	30	396	
		H17	12	13	3	28	30	104	134	53	26	368	
		H18	39	30	23	92	63	131	194	20	23	542	
		H19	14	26	29	69	60	140	200	27	14	552	
		H20	13	21	13	47	45	68	113	18	25	404	
	構成比	H16	3.8	5.8	1.0	10.6	6.1	16.7	22.7	11.1	7.6	100.0	
		H17	3.3	3.5	0.8	7.6	8.2	28.3	36.4	14.4	7.1	100.0	
		H18	7.2	5.5	4.2	17.0	11.6	24.2	35.8	3.7	4.2	100.0	
		H19	2.5	4.7	5.3	12.5	10.9	25.4	36.2	4.9	2.5	100.0	
		H20	3.2	5.2	3.2	11.6	11.1	16.8	28.0	4.5	6.2	100.0	
公私立	人数	H16	47	81	49	177	67	400	467	111	71	1,612	
		H17	31	59	43	133	79	438	517	87	66	1,408	
		H18	94	96	74	264	128	387	515	35	92	1,701	
		H19	52	78	57	187	108	293	401	48	113	1,639	
		H20	43	91	35	169	92	230	322	29	68	1,405	
	構成比	H16	2.9	5.0	3.0	11.0	4.2	24.8	29.0	6.9	4.4	100.0	
		H17	2.2	4.2	3.1	9.4	5.6	31.1	36.7	6.2	4.7	100.0	
		H18	5.5	5.6	4.4	15.5	7.5	22.8	30.3	2.1	5.4	100.0	
		H19	3.2	4.8	3.5	11.4	6.6	17.9	24.5	2.9	6.9	100.0	
		H20	3.1	6.5	2.5	12.0	6.5	16.4	22.9	2.1	4.8	100.0	
全国 (国公私)	人数	H16	1,950	3,133	1,950	7,033	3,344	22,886	26,230	4,275	3,650	67,500	
		H17	1,643	2,619	1,574	5,836	3,150	19,585	22,735	3,330	3,270	59,419	
		H18	2,094	3,417	1,945	7,456	4,718	19,884	24,602	3,081	3,153	66,329	
		H19	1,849	3,265	1,691	6,805	3,683	18,631	22,314	2,415	2,328	60,688	
		H20	1,940	2,974	1,467	6,381	3,817	18,882	22,699	2,157	2,910	60,272	
	構成比	H16	2.9	4.6	2.9	10.4	5.0	33.9	38.9	6.3	5.4	100.0	
		H17	2.8	4.4	2.6	9.8	5.3	33.0	38.3	5.6	5.5	100.0	
		H18	3.2	5.2	2.9	11.2	7.1	30.0	37.1	4.6	4.8	100.0	
		H19	3.0	5.4	2.8	11.2	6.1	30.7	36.8	4.0	3.8	100.0	
		H20	3.2	4.9	2.4	10.6	6.3	31.3	37.7	3.6	4.8	100.0	

(注1) 「不登校となったきっかけと考えられる状況」とは、不登校となった時点において当該生徒が置かれている状況のことをいい、上記区分については、具体的には次のようなものが考えられる。

いじめ	本調査の定義するいじめに該当するもの
いじめを除く友人関係をめぐる問題	けんか等
教職員との関係をめぐる問題	教職員の強い叱責、注意等
学業の不振	成績の不振、授業がわからない、試験が嫌い等
進路にかかる不安	将来の進路希望が定まらない等
家庭の生活環境の急激な変化	親の単身赴任等
親子関係をめぐる問題	親の叱責、親の言葉・態度への反発等
家庭内の不和	両親の不和、祖父母と父母の不和等本人に関わらないもの
その他本人に関わる問題	極度の不安や緊張、無気力等で他に特に直接のきっかけとなるような事柄が見あたらないもの

(注2) 平成18年度から、複数選択を可としている。

5 不登校状態が継続している理由

* 構成比は%

区分	年度	学校生活上の影響				あそび・非行	無気力	不安など情緒的混乱	意図的な拒否	複合	その他	合計		
		いじめ	いじめを除く他の生徒との関係	教職員との関係	その他の学校生活上の影響									
公立	人数	H 1 6	122				172	252	235	79	259	97	1,216	
		H 1 7	86				168	198	213	72	246	57	1,040	
		H 1 8	1	169	3	153	164	239	213	47	-	115	1,104	
		H 1 9	2	163	1	129	150	232	215	66	-	80	1,038	
		H 2 0	2	179	2	93	114	228	212	83	-	51	964	
	構成比	H 1 6	10.0				14.1	20.7	19.3	6.5	21.3	8.0	100.0	
		H 1 7	8.3				16.2	19.0	20.5	6.9	23.7	5.5	100.0	
		H 1 8	0.1	15.3	0.3	13.9	14.9	21.6	19.3	4.3	-	10.4	100.0	
		H 1 9	0.2	15.7	0.1	12.4	14.5	22.4	20.7	6.4	-	7.7	100.0	
		H 2 0	0.2	18.6	0.2	9.6	11.8	23.7	22.0	8.6	-	5.3	100.0	
	全日制	人数	H 1 6	114				99	192	186	68	195	51	905
			H 1 7	77				98	150	165	55	119	40	704
			H 1 8	1	106	3	129	79	196	168	35	-	57	774
			H 1 9	2	94	1	92	84	148	178	42	-	45	686
			H 2 0	2	96	2	61	44	171	178	75	-	31	660
		構成比	H 1 6	12.6				10.9	21.2	20.6	7.5	21.5	5.6	100.0
			H 1 7	10.9				13.9	21.3	23.4	7.8	16.9	5.7	100.0
			H 1 8	0.1	13.7	0.4	16.7	10.2	25.3	21.7	4.5	-	7.4	100.0
			H 1 9	0.3	13.7	0.1	13.4	12.2	21.6	25.9	6.1	-	6.6	100.0
			H 2 0	0.3	14.5	0.3	9.2	6.7	25.9	27.0	11.4	-	4.7	100.0
定時制	人数	H 1 6	8				73	60	49	11	64	46	311	
		H 1 7	9				70	48	48	17	127	17	336	
		H 1 8	0	63	0	24	85	43	45	12	-	58	330	
		H 1 9	0	69	0	37	66	84	37	24	-	35	352	
		H 2 0	0	83	0	32	70	57	34	8	-	20	304	
	構成比	H 1 6	2.6				23.5	19.3	15.8	3.5	20.6	14.8	100.0	
		H 1 7	2.7				20.8	14.3	14.3	5.1	37.8	5.1	100.0	
		H 1 8	0.0	19.1	0.0	7.3	25.8	13.0	13.6	3.6	-	17.6	100.0	
		H 1 9	0.0	19.6	0.0	10.5	18.8	23.9	10.5	6.8	-	9.9	100.0	
		H 2 0	0.0	27.3	0.0	10.5	23.0	18.8	11.2	2.6	-	6.6	100.0	
私立	人数	H 1 6	44				27	81	95	30	58	61	396	
		H 1 7	34				6	50	118	53	30	77	368	
		H 1 8	2	31	8	33	16	53	72	23	-	27	265	
		H 1 9	3	34	5	38	8	73	107	27	-	62	357	
		H 2 0	1	38	7	46	45	74	92	10	-	51	364	
	構成比	H 1 6	11.1				6.8	20.5	24.0	7.6	14.6	15.4	100.0	
		H 1 7	9.2				1.6	13.6	32.1	14.4	8.2	20.9	100.0	
		H 1 8	0.8	11.7	3.0	12.5	6.0	20.0	27.2	8.7	-	10.2	100.0	
		H 1 9	0.8	9.5	1.4	10.6	2.2	20.4	30.0	7.6	-	17.4	100.0	
		H 2 0	0.3	10.4	1.9	12.6	12.4	20.3	25.3	2.7	-	14.0	100.0	
公私立	人数	H 1 6	166				199	333	330	109	317	158	1,612	
		H 1 7	120				174	248	331	125	276	134	1,408	
		H 1 8	3	200	11	186	180	292	285	70	-	142	1,369	
		H 1 9	5	197	6	167	158	305	322	93	-	142	1,395	
		H 2 0	3	217	9	139	159	302	304	93	-	102	1,328	
	構成比	H 1 6	10.3				12.3	20.7	20.5	6.8	19.7	9.8	100.0	
		H 1 7	8.5				12.4	17.6	23.5	8.9	19.6	9.5	100.0	
		H 1 8	0.2	14.6	0.8	13.6	13.1	21.3	20.8	5.1	-	10.4	100.0	
		H 1 9	0.4	14.1	0.4	12.0	11.3	21.9	23.1	6.7	-	10.2	100.0	
		H 2 0	0.2	16.3	0.7	10.5	12.0	22.7	22.9	7.0	-	7.7	100.0	
全国 (国公私)	人数	H 1 6	4,259				8,156	16,958	14,736	6,118	11,466	5,807	67,500	
		H 1 7	4,376				6,684	14,568	13,867	4,940	9,739	5,245	59,419	
		H 1 8	319	5,808	312	6,071	6,249	15,261	13,903	4,834	-	8,816	61,573	
		H 1 9	238	5,780	296	5,697	5,846	14,462	13,380	4,332	-	7,644	57,675	
		H 2 0	189	5,723	294	5,181	5,666	15,690	13,289	4,780	-	7,102	57,914	
	構成比	H 1 6	6.3				12.1	25.1	21.8	9.1	17.0	8.6	100.0	
		H 1 7	7.4				11.2	24.5	23.3	8.3	16.4	8.8	100.0	
		H 1 8	0.5	9.4	0.5	9.9	10.1	24.8	22.6	7.9	-	14.3	100.0	
		H 1 9	0.4	10.0	0.5	9.9	10.1	25.1	23.2	7.5	-	13.3	100.0	
		H 2 0	0.3	9.9	0.5	8.9	9.8	27.1	22.9	8.3	-	12.3	100.0	

(注1)「不登校が継続している理由」の具体的な内容は以下のとおりである。

いじめ	いじめを受けているため登校できない。
いじめを除く他の生徒との関係	クラスになじむことができないなどの問題で登校できない。
教職員との関係	教職員との人間関係で登校できない。
その他の学校生活上の影響	授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。
あそび・非行	遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。
無気力	無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいたり強く催促すると登校するが長続きしない。
不安など情緒的混乱	登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しない等、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。
意図的な拒否	学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。
その他	上記のいずれにも該当しない。

(注2)平成18年度から、複数選択を可としている。

* 構成比は、小数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。

6 相談・指導を受けた学校内外の機関等(複数回答)

区 分		全 日 制				定 時 制	合 計
		普通科	専門学科	総合学科	計		
学 校 外	教育支援センター(適応指導教室)	6	0	0	6	0	6
	教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の相談機関(を除く)	2	0	0	2	1	3
	児童相談所, 福祉事務所	2	3	0	5	2	7
	保健所, 精神保健福祉センター	3	0	1	4	1	5
	病院, 診療所	68	20	9	97	17	114
	民間団体, 民間施設	12	0	0	12	1	13
	上記以外の施設	2	7	1	10	0	10
	～ の機関等での相談・指導等を受けていない人数	213	80	123	416	192	608
	不明	37	7	5	49	90	139
学 校 内	養護教諭による専門的な指導を受けた人数	99	14	39	152	46	198
	スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	84	16	32	132	9	141
	上記 , による相談を受けていない人数	185	77	89	351	252	603

公・私立高等学校（全日制・定時制）の中途退学の状況

1 公・私立別中途退学者の年次別推移

年度	公・私	公立		私立		合計	
		人数(人)	中退率(%)	人数(人)	中退率(%)	人数(人)	中退率(%)
平成16年度	県	1,416	2.4	530	2.1	1,946	2.3
	国	53,261	2.0	24,636	2.3	77,897	2.1
平成17年度	県	1,267	2.3	583	2.3	1,850	2.3
	国	53,117	2.1	23,523	2.2	76,640	2.1
平成18年度	県	1,277	2.4	589	2.4	1,866	2.4
	国	53,251	2.2	23,732	2.3	76,983	2.2
平成19年度	県	1,351	2.6	500	2.3	1,851	2.5
	国	50,529	2.1	22,280	2.2	72,809	2.1
平成20年度	県	1,063	2.0	483	2.1	1,546	2.1
	国	45,742	1.9	20,432	2.1	66,174	2.0

2 公立学年別中途退学者の構成比年次別推移 (単位 %)

年度	課程・学年	全日制・定時制					合計
		1年	2年	3年	4年	単位制	
平成16年度		31.6	17.6	4.0	0.1	46.8	100
	人数	447	249	56	1	663	1,416
平成17年度		30.9	18.3	4.7	0.0	46.1	100
	人数	392	232	59	0	584	1,267
平成18年度		31.8	18.0	5.4	0.0	44.8	100
	人数	406	230	69	0	572	1,277
平成19年度		32.4	18.7	6.7	0.1	42.1	100
	人数	438	252	91	1	569	1,351
平成20年度		31.3	17.3	5.4	0.0	46.0	100
	人数	333	184	57	0	489	1,063

「単位制」は平成12年度からの新しい項目

構成比は四捨五入しているため合計が100%にならない場合もある。

3 公立高等学校教育課程別中途退学者数及び中退率の年次推移

学科	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		
	人数	中退率	人数	中退率	人数	中退率	人数	中退率	人数	中退率	
全日制	普通科	461	1.3%	437	1.3%	434	1.3%	450	1.4%	357	1.1%
	専門学科	301	2.6%	277	2.5%	280	2.5%	336	3.1%	231	2.2%
	総合学科	249	3.4%	206	2.8%	208	3.0%	204	3.0%	182	2.7%
	合計	1,011	1.8%	920	1.7%	922	1.8%	990	2.0%	770	1.6%
定時制	405	15.4%	347	13.9%	355	14.4%	361	14.6%	293	12.0%	
全定合計	1,416	2.4%	1,267	2.3%	1,277	2.4%	1,351	2.6%	1,063	2.0%	

4 公立中途退学者の主な理由の構成比年次別推移 (単位 %)

理由	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	県	国	県	国	県	国	県	国	県	国
学業不振	7.9	7.3	6.5	6.9	7.4	7.3	6.7	7.8	6.5	7.3
学校生活・学業不適応	44.0	39.5	51.9	38.6	49.3	38.9	50.0	40.4	50.3	39.1
もともと高校生活に熱意がない	27.9	16.5	24.1	15.4	21.2	14.9	19.2	16.1	20.7	14.9
授業に興味がない	2.7	7.6	6.7	6.2	6.5	6.3	9.2	7.3	7.0	6.3
人間関係がうまく保てない	8.5	7.0	9.9	7.4	9.9	7.5	10.8	7.6	10.3	7.6
学校の雰囲気が合わない	3.1	4.4	7.0	5.0	6.0	5.5	6.1	4.8	9.1	5.6
その他	1.8	4.0	4.2	4.6	5.6	4.6	4.7	4.5	3.2	4.7
進路変更	20.6	35.4	18.6	34.2	22.8	33.4	19.2	34.3	20.3	32.9
別の高校への入学を希望	4.9	8.1	5.4	10.3	9.7	9.9	6.7	7.9	7.0	10.7
専修・各種学校への入学を希望	1.1	2.2	1.2	1.9	1.3	2.1	1.5	1.7	2.6	1.7
就職を希望	9.8	19.1	9.6	15.5	8.6	15.0	6.9	17.9	7.9	13.7
高卒程度認定試験を受験希望	2.5	2.4	1.6	2.4	2.5	2.8	2.8	3.1	1.9	3.0
その他	2.3	3.7	0.9	4.2	0.7	3.8	1.3	3.6	0.9	3.8
病気・けが・死亡	2.6	3.2	2.2	4.2	2.9	4.2	2.4	3.4	3.3	4.1
経済的理由	2.7	2.7	3.1	3.6	2.7	3.4	2.9	2.6	1.3	3.3
家庭の事情	7.9	4.4	5.6	4.3	5.4	4.2	5.8	4.3	7.3	4.5
問題行動等	6.4	3.6	6.4	4.6	3.9	4.8	6.6	3.6	4.6	5.1
その他の理由	7.8	3.9	5.8	3.6	5.5	3.7	6.4	3.5	6.3	3.6

構成比は四捨五入しているため合計が100%にならない場合もある。